

修理・お取り扱いのご相談は
まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店 〒

電話 —

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記 TOTO 窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口

修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P.52~57)をご確認ください。
お問い合わせの際は、商品名・品番をご連絡ください。



商品のお問い合わせは

TOTO (株) お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010

FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間: 9:00 ~ 17:00 (夏期休暇・年末年始を除く)



修理のご用命は

安心・信頼の

TOTO メンテナンス (株) 修理受付センターへ

ホームページ <http://www.tom-net.jp/>

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付: 年中無休

受付時間: 8:00 ~ 19:00

訪問修理: 年中無休 (一部地域を除く)

営業時間: 9:00 ~ 18:00



交換部品・別売品のご購入は

TOTO メンテナンス (株) TOTO パーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55

FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間: 平日 9:00 ~ 18:00 土・日・祝日 10:00 ~ 18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

※インターネットでの部品購入は TOTOWeb ショップへ (24 時間受付)

<http://www.toto.jp/ec/html/index.htm>

お客様からお預かりした個人情報、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細は TOTO ホームページをご覧ください。

愛情点検

長年ご使用のウォシュレットの点検を!



こんな症状はありませんか?

- 水漏れする (配管接続部、ウォシュレット本体)
- ウォシュレット本体や便座にひびや割れが入っている
- 異常な音やこげ臭いにおいがする
- 電源コードを動かすと電源が切れたり入ったりする
- 電源プラグや電源コードが異常に熱い
- ウォシュレット本体や操作部が異常に熱い
- その他の異常や故障がある

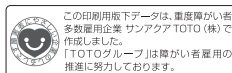
ご使用中止

このような症状のときは、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を開けて、必ず TOTO メンテナンス (株) 修理受付センターにご相談ください。

※ 異常・故障状態のままのご使用は、火災、感電、室内浸水の原因になります。



この QR コードはメーカー管理用です。
こちらからはご愛用者登録はできません。



TOTO 株式会社

TOTO ホームページ <http://www.toto.co.jp/>

2017.2.24
D08969

TOTO

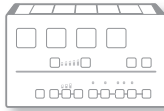
ウォシュレット® KF・KM

"ウォシュレット"はTOTOの登録商標です。

取扱説明書 施工説明書付

有料で延長保証できます。
申込期間: お買い上げ日から 1 年間

(58 ページ)



TCF8FF54 型・TCF8FF54A 型
TCF8FF44 型・TCF8FF44A 型



TCF8FM74 型・TCF8FM74A 型
TCF8FM64 型・TCF8FM64A 型
TCF8FM54 型・TCF8FM54A 型
TCF8FM44 型・TCF8FM44A 型



ご使用の製品名・品番をご確認ください。

製品名
品番

製品名・品番を
便ふた裏に記載しています。



レストルームからはじまるすてきな毎日

washLet®

お使いの品番によって使える機能が異なります。

お使いの品番をご確認のうえ、このチェック欄にチェック☑してください。



リモコン上側に「流す」ボタンが付いている機種です。



機能		製品名 (機種) 品番 お使いの品番	KF		KM				参照 ページ
			TCF 8FF54型	TCF 8FF44型	TCF 8FM74型	TCF 8FM64型	TCF 8FM54型	TCF 8FM44型	
			TCF 8FF54A型	TCF 8FF44A型	TCF 8FM74A型	TCF 8FM64A型	TCF 8FM54A型	TCF 8FM44A型	
基本機能	洗う	おしり洗浄	●	●	●	●	●	●	24
		ビデ洗浄	●	●	●	●	●	●	
	洗いかた を変える	水勢調節	●	●	●	●	●	●	
		ムーブ洗浄	●	●	●	●	●	●	
		マッサージ洗浄	●	●	●	●	●	●	
かわかす	温度調節	●	●	●	●	●	●	30・31	
温度を変える	温度調節	●	●	●	●	●	●	30・31	
せいけつ機能	においをとる	脱臭	●	●	●	●	●	●	25・26・27
	きれい除菌水で せいけつに保つ 汚れを つきにくくする	ノズルきれい	●	●	●	●	●	-	26・27
		プレミスト	●	●	●	●	●	●	26・27
便利機能	水を流す	リモコン便器洗浄*1	●	●	●	●	●	●	25・28・29
		オート便器洗浄*1	●	●	●	●	●*2	●*2	
	開閉する	リモコン便座・便ふた開閉	●	●	●	●	-	-	28・29
		オートふた開閉	●	●	●	●	-	-	
	便座を温める	瞬間暖房便座	●	●	●	-	-	-	28・29
		暖房便座	-	-	-	●	●	●	-
	節電する	おまかせ節電	-	-	-	●	●	●	32・33
スーパーおまかせ節電		●	●	●	●	●	●		
タイマー節電		●	●	●	●	●	●		
お手入れする	ウォシュレット本体 ワンタッチ着脱	便ふた着脱	●	●	●	●	●	●	38
		ノズルそうじ	●	●	●	●	●	●	39
		抗菌	●	●	●	●	●	●	41
		抗ウイルス	●	●	●	●	●	●	59

*1 TCF8FF54型・TCF8FF44型・TCF8FM74型・TCF8FM64型・TCF8FM54型・TCF8FM44型 (リモコン上側に「流す」ボタンが付いていない機種) では使用できません。

*2 立って使用したときはオート便器洗浄しません。

きれい サポート せいかつトイレ



トイレに近づく
とすぐに便座を
あたためます。

自動でせいけつ機能がはたらきます。
(詳しくは P.26)

	近づく / 座る	立ち上がる
便器内のおいをとる	脱臭	オートパワー脱臭
便器内の汚れをつきにくくする	プレミスト	
きれい除菌水でノズルをせいけつに		ノズルきれい*3

*3 ノズルきれい機能がある場合のみ

もくじ

安全上のご注意	4	はじめに
使用上のお願い	7	
各部のなまえ	8	
取り付けかた	9	取り付け
●施工の流れ	9	
●取り付け前のご注意	10	
●試運転をする	23	
基本の使いかた	24	使いかた
自動でできること(せいけつ)	26	
脱臭 ノズルきれい きれいサイン プレミスト		
自動でできること(便利機能)	28	
オート便器洗浄 オートふた開閉 瞬間暖房便座		
温度調節	30	
節電機能	32	
電源プラグ	36	お手入れ
ウォシュレット本体	37	
本体のすき間	38	
給水フィルター付水抜栓	40	
脱臭フィルター・ノズル ノズルそうじ	41	
設定を変える	42	必要とき
こんなときは	48	
●断水で水が流せないとき	48	
●リモコンで操作できないとき	48	
●脱臭が弱くなったとき	49	
●凍結予防をするとき	50	
●長期間使わないとき	51	
故障かな?と思ったら	52	
アフターサービス	58	
仕様	59	
重大事故防止のお願い	60	
交換部品 / 別売品	61	
製品の安全使用 / ご愛用者登録	62	
定期的な点検	63	

安全上のご注意

安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、正しくお使いください。

表示と意味



警告

死亡や重傷を負う可能性がある内容です。



注意

傷害や物的損害が発生する可能性がある内容です。



してはいけない
禁止の内容です。



必ず実行していただく
強制的な内容です。

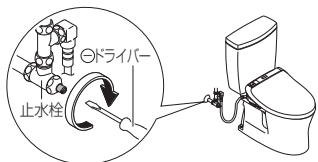
警告



故障したままで
使いつづけない!

■故障したときは…

電源プラグを抜き、
止水栓を閉める



●故障とは

配管や製品からの水漏れ、ひび割れ、異音や異臭、
発煙、製品が異常に熱い、便座クッションのはずれ、
便器の詰まりなど

●故障したまま使いつづけると

火災、感電、発熱、ショート、けがや室内浸水の原因
になります。

■設置するときは…

- 車輻や船舶などの移動体に設置しない
(火災、感電、ショート、故障や、便座、
便ふた、ウォシュレット本体などがは
ずれて落下することによるけがの原因)

■お使いのときは…

- 飲用可能な水以外は使わない
(故障や皮膚の炎症などの原因)
- 温風吹出口は、指や物を入れたり
衣服でふさいだりしない*1
(感電、故障ややけどの原因)

■お使いのときや

お手入れ、点検のときは…

- ウォシュレット本体や電源プラグ
に、水やお湯、洗剤をかけない
(火災や感電、発熱、ショート、製品
の割れによるけがや室内浸水の原因)

■お手入れや点検のときは…

- 逆流防止装置(バキュームブレー
カー、Oリング)は、定期点検する
(水が逆流し、人体に影響をおよぼす原因)
⇒アフターサービス「定期点検のおす
め」(P.58)



火災、感電、
発熱、ショートを
防ぐために

■電源コード、電源プラグなどは…

- ぬれた手で抜き差ししない
- 雷が発生しているときは、触れない
- 破損するようなことをしない
 - ・引っ張る、ねじる、無理に曲げる、
傷をつける、加工する、
加熱する、重いものを
載せる、束ねる、挟み
込む、など
- ガタついているコンセントは使わない
- コンセントや配線器具の
定格を超えて使わない
 - ・たこ足配線など
- 指定の電源(交流 100V)以外で
使わない
- 給水ホースと電源プラグ・コンセ
ントを接触させない
(結露などによる、火災や感電の原因)
- 電源プラグの刃などについたほこ
りは、定期的に取り除く
 - ・プラグを抜き、かわい
いた布でふいてください。
- 根元まで差し込む
- 抜くときは、電源プラグ
本体を持つ
 - ・コードを引っ張ると、
プラグやコードが傷み
ます。
- コンセントに差し込
む際、電源プラグに
アース線を挟み込ま
ないようにする
(ショートの原因)

■設置するときは…

- 浴室など、湿気が多い場所に設置し
ない
- アース(D種接地)工事は、必ずする
(故障・漏電時の感電の原因)
 - ・工事は、お近くの工事店に依頼してください。

■お使いのときや、 お手入れ、点検のときは…

- たばこなど、火気類を近づけない
- 分解や修理、改造はしない
- お手入れや点検のときは…
(ウォシュレット本体を取りはずすときなど)
 - 必ず電源プラグをコンセントから抜く
(感電や誤作動による故障の原因)



身体への影響を
防ぐために

■お使いのときは…

- 低温やけどに注意する
 - ・長時間座るときは、便座の温度調節
を「切」にしてください。
 - ・次のようなかたが使うときは、周囲の
かたが、便座の温度を「切」、乾燥の
温度*1を「低」にしてください。
[自分で温度調節できないかた]
お子様、お年寄りなど、病気のかた、
身体の不自由なかた
[眠り込むおそれのあるかた]
かぜ薬など眠気を誘う薬の服用、深
酒、疲労の激しいかたなど
- 化学療法を受けているかた、免疫不
全症のかたなど、極度に免疫力が低
下して医師の治療を受けているかた
は、ご使用に際し医師に相談する
 - ・身体への著しい障がいまねくおそ
れがあります。

*1 温風乾燥機能がある場合のみ

安全上のご注意 (つづき)

⚠️ 注意

水漏れや室内浸水を防ぐために



■施工するときは…

- 施工は施工説明書に従って確実に(正しく取り付けないと水漏れ・感電の原因)

■水漏れが発生したときは…

- 止水栓を閉める

■お使いのときは…

- 給水ホースを曲げない、つぶさない、カッターなどで傷つけない
- 使ったあとは、必ず水を流す(洗浄不良や、便器が詰まって汚水があふれることによる室内浸水の原因)
- 便器が詰まったときは、電源プラグを抜き、詰まりをとる(オート便器洗浄*1がはたらくと、汚水の水のあふれによる室内浸水の原因)
 - ・市販の吸引器(ラバーカップなど)を使ってください。
- 便器やタンク、給水管や止水栓の結露は、かわいい布でふき取る(結露水が、床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれ)
 - ・トイレの換気を行うと、結露しにくくなります。

■お手入れのときは…

- 止水栓を開けたまま、給水フィルターや給水フィルター付水抜栓をはずさない(水が噴き出す原因)
- 給水フィルターや給水フィルター付水抜栓を取りはずした場合は、確実に締める

■外気温が0℃以下になるときは…

- 凍結による破損の予防をする(ウォシュレット本体内部や給水配管が凍結すると、内部の部品が破損し、水漏れの原因)
 - ・水抜きを行ってください。
 - ・暖房するなどしてトイレを暖めてください。

けがを防ぐために



■お使いのときは…

- 破損部はさわらない
- 便座・便ふたを持って製品を持ち上げない(ウォシュレット本体がはずれて落下するおそれ)
- ウォシュレット本体がガタついた状態で使用しない(ウォシュレット本体がはずれて落下するおそれ)
- 座る動作に障がいのある方がご使用になる場合は、便座の固定部を専用部品に取り替える(有料)
 - ⇒ TOTO メンテナンス(株) 修理受付センターへ
- ウォシュレット本体は、ベースプレートに「カチッ」と音がするまで確実に押し込む
 - ・軽く手前に引っ張って製品がはずれないことを確認してください。(ウォシュレット本体がはずれて落下するおそれ)

次のことにもご注意ください

■お使いのときは…

- 強い力や衝撃を与えない、便座・便ふたやウォシュレット本体の上に乗らない、重いものを載せない(割れたり、ウォシュレット本体がはずれて落下することによるけがの原因。製品が破損して、けがや室内浸水の原因)

■お手入れのときは…

- プラスチック部分(ウォシュレット本体など)や給水ホースは、うすめた台所用中性洗剤を使う
 - ・トイレ用や住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、ナイロンたわしなどは使わない(故障やプラスチックを傷め、割れてけがや、給水ホースが傷むと水漏れの原因)

■長期間使わないときは…

- 止水栓を閉めて水を抜き、安全のため電源プラグを抜く
 - ・再使用時は、一度通水してから使ってください。(火災や発熱、腐敗した水による皮膚の炎症の原因)

*1 オート便器洗浄機能がある場合のみ

使用上のお願い

■誤作動などを防ぐために

- 人体検知センサー、リモコン送信部・受信部をふさがない

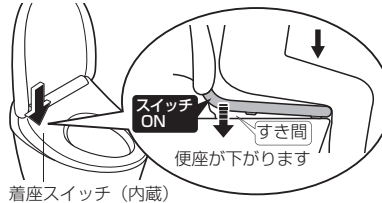
＜人体検知センサーについて*2＞

- 人体検知センサーは2種類あります。
 - 人体検知センサーAは熱の変化を検知するものです。夏場など室温が30℃を超えると検知しにくい場合があります。
 - 太陽光が直接センサー部に当たったり、トイレ室内に暖房機器があると熱でセンサーが誤検知し、オートふた開閉などの機能が自動で作動する場合があります。
 - トイレのドアが開いている場合にトイレの前や横を通過する人を検知する場合があります。
- 人体検知センサーBは人が便器の前に立っていることを検知するものです。人体検知センサーBからは図のように赤外線が出ています。この赤外線の方向線上に人がくると検知します。※小さなお子様などが使用される場合は、センサーが検知しにくいことがあります。



＜着座スイッチについて＞

- 便座に座ると着座スイッチが入り、各機能が使えます。(着座スイッチが入ると「カチッ」という音がします。)



- 便座に深く腰かけてください。
 - ・便座に浅く座ると着座スイッチが入らない場合があります。

お知らせ

- 体重の軽いお子様を使用されるときは、着座スイッチが入りにくい場合があります。
- 便座が上下する構造のため、便座クッションと便器の間にすき間を設けています。

*2 TCF8FM4型・TCF8FM54A型・TCF8FM44型・TCF8FM44A型以外

■正しくお使いいただくためのご注意

- 長時間の洗浄や洗いにすぎに注意してください。また、局部内は洗わないでください。
 - ※常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。
- 習慣的に便意を促すためには使用しないでください。また、洗浄しながら故意に排便しないでください。
- 局部に痛みや炎症などがあるときは、使用しないでください。
- 局部の治療・医療行為を受けている方のご使用については、医師の指示を守ってください。

■傷つきや破損を防ぐために

- ウォシュレット本体、リモコンなどプラスチック部分は、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふく



- 便ふたに寄りかからない

■故障を防ぐために

- 落雷の可能性あるときは、電源プラグを抜いておく
- 便座・便ふたカバーは取り付けできません。(人体検知センサーや着座スイッチが正常に検知しなくなる原因)
- トイレ室内に冷暖房器具を設置するときは、ウォシュレット本体に冷暖房の風や熱が直接当たらないようにしてください。(安全装置が誤作動する原因)
- ウォシュレット本体や便座、ノズルに小便をかけない(故障や変色の原因)
- リモコンの操作面に強い力を加えない
- トイレ用洗剤で便器を掃除するときは、3分以内に洗い流し、便座・便ふたは開けたままにしておく
 - ・便器に残った洗剤はふき取ってください。(洗剤の気化ガスがウォシュレット本体内に入ることによる、故障の原因)
- 便ふたをはずしたまま使用しない
 - 便ふたを取りはずしてご使用になる場合は、別途スペーサーが必要です。ご購入はTOTOメンテナンス(株)TOTO パーツセンターへご連絡ください。(裏表紙)
- 直射日光を当てない(変色や暖房便座の温度ムラ、リモコンでの作動不良、温度変化によるウォシュレットの誤作動の原因)
- ラジオなどは、ウォシュレットから離して使う(ラジオに雑音が入る原因)
- 幼児用補助便座、やわらかい補助便座などは、使用後取りはずす(取り付けただけだと、一部の機能が使えない原因)
- 便座・便ふたの上にもものを置かない、手で押さえない
 - 着座スイッチが入り、リモコンのボタンに触れたときノズルから温水が出て、床などをぬらす原因になります。(便座・便ふたに力が加わると着座スイッチが入ります。)

水まわり用車いすをご使用の方へ
設定の変更が必要です。

⇒ お問い合わせは TOTO (株) お客様相談室へ

各部のなまえ

ウォシュレット本体表示部

運転ランプ — 運転
便座ランプ — 便座
節電ランプ — 節電

ノズル きれい

きれいなサイン
(TCF8FM44型・TCF8FM44A型以外)

便ふた・便座裏面

便ふたクッション
便座クッション

人体検知センサー B
(TCF8FM54型・TCF8FM54A型・TCF8FM44型・TCF8FM44A型以外) (P.7)

ウォシュレット本体右後方部

脱臭カートリッジ (P.49)

脱臭排気口

オート便器洗浄機能用プラグ差し込み口*
※オート便器洗浄機能付のみ使えます。

同梱部品

品番など

便ふた (抗菌)

暖房便座 (抗菌)

人体検知センサー A (P.7)
(TCF8FM54型・TCF8FM54A型・TCF8FM44型・TCF8FM44A型以外)

■KF
温風吹出口カバー
(TCF8FF44型・TCF8FF44A型以外)

電源プラグ (P.22)

止水栓 (P.23)

給水ホース

アース線

電源コード

ノズルカバー

着座スイッチ (内蔵) (P.41)

水抜きレバー <図は KM >

給水フィルター付 水抜き

給水フィルター付 水抜き (P.40)

ウォシュレット本体操作部

運転入/切
流す大*
ピテ入/切
おしり入/切

運転 流す ピテ おしり
入/切 大 入/切 入/切

*オート便器洗浄機能付のみ使えます。

ウォシュレット本体右側面

リモコン受信部

本体取りはずしボタン

脱臭フィルター (P.41)

取り付けかた

施工説明書をよくお読みいただき、手順に従って正しく取り付けてください。
安全上のご注意、使用上のお願 (P.4~7) を必ずお守りください。

動画で施工イメージを確認

便ふたの QR コードから「施工情報」へ アクセス!



※携帯電話の通信料はお客様負担となります。
※携帯電話の機種によっては、閲覧できない場合があります。
※施工パターンによっては、動画と異なる場合があります。

施工の流れ

- 同梱部品の確認
- 取り付け前のご注意
1. 「施工タイプ」を選択する (A B1 B2 C Dタイプがあります)
2. 水道の元栓を閉める
3. 便座の取りはずし
4. 分岐金具の接続
A B1 B2 C D
5. ウォシュレット本体の取り付け
6. 電源 (アース線) の接続
7. リモコンの取り付け
8. 試運転をする

同梱部品の確認

同梱部品	
リモコン部品 ハンガー リモコン アンカープラグ (3本)	ねじ (3本) 乾電池 (単3形×2個)
ベースプレート式 ※分解しないでください。 スペース スリーブ ナット ボルト 固定板 型紙	
ロータンク接続用フレキホース ゴムパッキン フィルター ゴムパッキン袋ナット (大)	分岐金具 パッキン 2枚 (施工タイプにより1枚しか使用しない場合があります)
便座はずし 工具 先端部φドライバー付	印刷物部品 取扱説明書 保証書 クッション 1個 (取付説明書付)

取り付け前のご注意

すでにベースプレートが付いている製品を取り替える場合でも必ず同梱のベースプレートに取り替えてください。
※旧型のベースプレートではウォシュレットの取り付けができません。

- 製品への通電及び通水は取付作業をすべて終えてから行ってください。
 - 便器に取り付ける前に、通電しないでください。故障の原因になります。
 - 給水ホースの先端接続部にキズを付けないようにしてください。
 - 電源は交流 100V (50/60Hz) です。下表をもとに、電力に適した配線をしているか確認してください。
- | 品番 | 定格消費電力 |
|--|--------|
| TCF8FF54 型・TCF8FF54A 型
TCF8FF44 型・TCF8FF44A 型 | 1277W |
| TCF8FM74 型・TCF8FM74A 型 | 1275W |
| TCF8FM64 型・TCF8FM64A 型
TCF8FM54 型・TCF8FM54A 型
TCF8FM44 型・TCF8FM44A 型 | 1273W |
- 電源コードの長さは約 1m です。コンセントはこの長さに適した位置に設置しているか確認してください。
 - 給水圧力範囲は 0.05MPa (流動時) ~ 0.75MPa (静止時) です。この圧力範囲でご使用ください。
 - 給水温度は 0 ~ 35℃ です。この温度範囲でご使用ください。
 - 同梱以外の給水ホース、分岐金具を使わないでください。
 - 便ふたがロータンクふたや壁などに当たる際の、音軽減のため同梱のクッションを必ず貼り付けてください。
 - 下記の場合は、専門業者による取り付けが必要です。
オート便器洗浄機能付の場合
 必ずウォシュレット専用便器洗浄ユニットを取り付けてからウォシュレット本体をセットしてください。
(施工のしやすさ、キズ防止のため)
寒冷地・フラッシュバルブ式便器への取り付けの場合
 ※ 出荷前に通水検査をしていますので、製品内には水が残っている場合がありますが、製品には問題ありません。

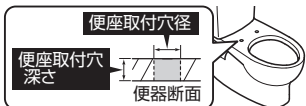
取り付け前に確認してください。

別売品のお求めは TOTO メンテナンス (株) TOTO パーツセンターへご連絡ください。
 TEL ☎0120-8282-55 FAX ☎0120-8272-99
 別売品の仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

1 便座取付穴は適切ですか？

便座取付穴径と便座取付穴深さが右記の場合は、同梱のベースプレート固定部材だけで施工しないでください。ウォシュレット本体のはずれ防止のための専用部材をご購入ください。

便座取付穴 径：φ19～21 または 深さ：36～110mm の場合		
便座取付穴 深さ	品番	希望小売価格
36～80mm	D30250Z	¥560 (税抜)
70～110mm	D30257Z	¥730 (税抜)



2 給水ホースの長さは適切ですか？

給水ホースの長さは約 950mm です。給水取り出し位置は、ウォシュレット本体が着脱できる余裕を設けてください。もし給水ホースの長さが足りない場合は、右表の中から適切な長さのホースをご購入ください。

給水ホース長さ違い一覧表		
給水ホース長さ	品番	希望小売価格
1180mm	TCA162	¥2,700 (税抜)
1480mm	TCA163	¥3,000 (税抜)
1980mm	TCA164	¥3,500 (税抜)

■ 隅付タンクの給水が向かって右側の場合は、別売品の中継アダプタ (品番：TCA58R) が必要です。

3 ロータンク接続用のフレキホースの長さは適切ですか？

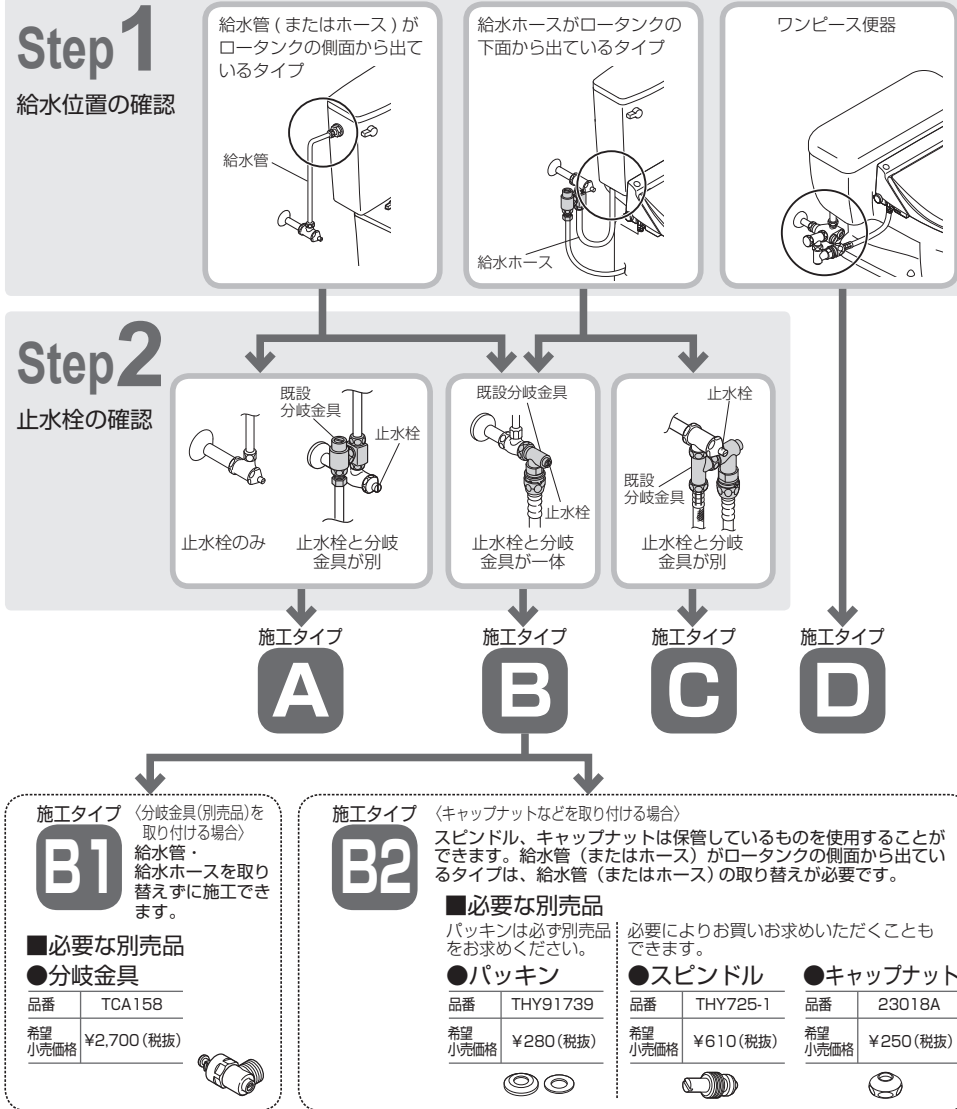
同梱のフレキホースの長さは約 400mm です。長さの合わないホースを無理に折り曲げて使用すると水漏れの危険があります。下記 A 寸法に合った長さのホースを選んでください。

ロータンク接続用フレキホース長さ違い一覧			
A 寸法 (mm)	フレキホース長さ	品番	希望小売価格
120～150	200mm	TCA61-2R	¥1,450 (税抜)
150～200	450mm	TCA61-1N	¥1,700 (税抜)
200～250	300mm	TCA61-3R	¥1,550 (税抜)
250～400	400mm	同梱のフレキホースで取り付けできます。	

A 寸法が 150～200mm の場合 450mm のフレキホースをループさせてご使用ください。

1. 「施工タイプ」を選択する

製品の違いやメーカーの違いによって、止水栓、分岐金具の形状が異なりますが、取り替えかたの手順は同じです。



◎ 給水コンセントへの接続

■ 必要な別売品

● アダプタ

品番	TH778R
希望小売価格	¥990 (税抜)

※機種によってはコンセントの位置などが異なります。
 ※仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

◎ 寒冷地の場合

専門業者による取り付けが必要です。
 お近くの販売店または TOTO メンテナンス (株) 修理受付センターへご連絡ください。→ P.58

2. 水道の元栓を閉めるへ

取り付け

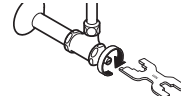

2. 水道の元栓を閉める

元栓を閉めるときは、ガス給湯器や洗濯機などの使用を止めてください。

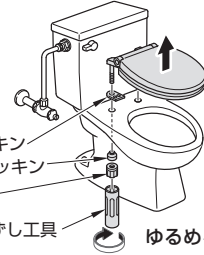

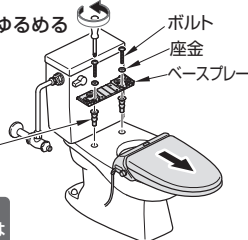
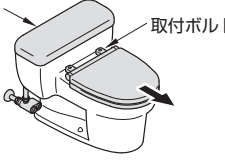
水道メーターと一体になった元栓の場合	埋込み式の元栓の場合	マンションなどの場合
メーターボックスの止水栓を閉める 	止水栓キーなどで閉める 	玄関入口横の扉の中などにあります。 

元栓を閉めた後に、近くの蛇口などで水が出ないことを確認してください。

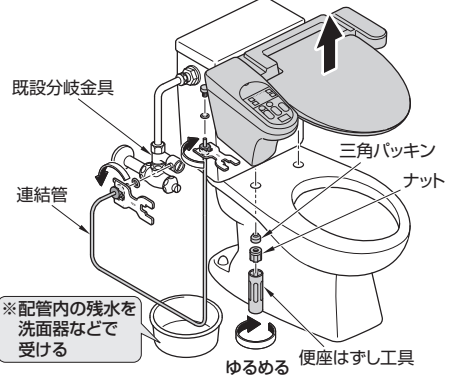
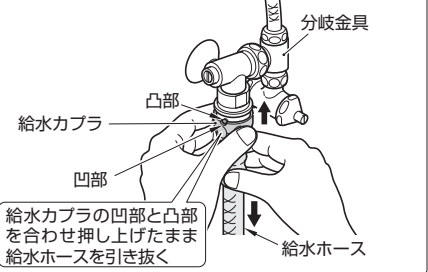
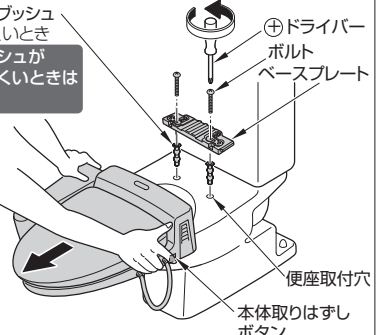
3. 便座の取りはずし

- 止水栓を閉める 
- ロータンクの水を抜く (給水管の圧抜き) 
- 現在ご使用の便座を確認し、便座を取りはずす

普通便座・暖房便座(ウォームレット)の場合	温水洗浄便座(ウォッシュレット)の場合
-----------------------	---------------------

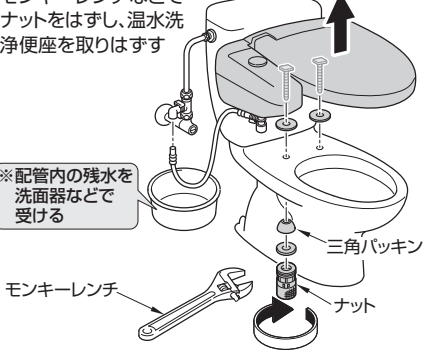
ボルトナットで便座が取り付けられている場合 ① 便座はずし工具でナット(左右2個)をはずし、便座を取りはずす ※金属ナットがさびてゆるまないときは、市販のスプレー剤をご使用ください。  平パッキン 三角パッキン ナット 便座はずし工具 ゆるめる	ゴムブッシュで便座が取り付けられている場合 ① キャップをはずす ② ボルトを⊕ドライバーでゆるめてはずし、便座を取りはずす  キャップ ボルト ゴムブッシュ ※はずしにくいときは → ゴムブッシュがはずしにくいときは(P.13)
ベースプレートで便座が取り付けられている場合 ① 本体を取りはずす ② ベースプレートのボルトを⊕ドライバーでゆるめて取りはずす  ゆるめる ボルト 座金 ベースプレート ゴムブッシュ ※はずしにくいときは → ゴムブッシュがはずしにくいときは(P.13)	ワンピース便器に便座が取り付けられている場合 ① タンク下側のナット(左右2個)をゆるめて便座を取りはずす ※便器の種類によっては、タンク内にナットがあります。タンクふたをはずして、ナットをゆるめて便座を取りはずしてください。  タンクふた 取付ボルト

TOTO ウォッシュレット(代表例を示す)

ボルトナットで取り付けられている場合	ベースプレートで取り付けられている場合
※ワンピース便器の場合も手順は同じです。 ① 電源プラグを抜く ② 連結管のナットをゆるめ、取りはずす ③ 便座はずし工具でナットをはずし、ウォッシュレット本体を取りはずす  既設分岐金具 連結管 三角パッキン ナット 便座はずし工具 ゆるめる ※配管内の残水を洗面器などで受ける	① 電源プラグを抜く ② ウォッシュレットの給水ホースを分岐金具から取りはずす 給水カプラタイプの給水ホースのはずしかた 給水ホースを取りはずすときは次の手順で行ってください。分岐金具の取り付けかたで止水栓の位置が異なります。  分岐金具 給水カプラ 凸部 凹部 給水ホース 給水カプラの凹部と凸部を合わせ押し上げたまま給水ホースを引き抜く ③ 右側の本体取りはずしボタンを押したままウォッシュレット本体を手前に引く ④ ベースプレートを持ち上げながらボルトをゆるめてはずす  ゴムブッシュ ※はずしにくいときは → ゴムブッシュがはずしにくいときは(下記) ⊕ドライバー ボルト ベースプレート 便座取付穴 本体取りはずしボタン


TOTO ウォッシュレット以外(代表例を示す)

- 電源プラグを抜く
- 給水ホースのナットをゆるめ、取りはずす
- モンキーレンチなどでナットをはずし、温水洗浄便座を取りはずす



※配管内の残水を洗面器などで受ける

モンキーレンチ
三角パッキン
ナット

ゴムブッシュがはずしにくいときは
 ゴムブッシュまたはスリーブがはずしにくいときは、ボルト・座金・ベースプレートを取り除いた後に⊕ドライバーで上から押さえて、下から取りはずしてください。

 押し出す
 ゴムブッシュまたはスリーブ

- 施工タイプ **A** 4. 分岐金具の接続 P.14へ
- 施工タイプ **B1 B2** 4. 分岐金具の接続 P.16へ
- 施工タイプ **C D** 4. 分岐金具の接続 P.17へ

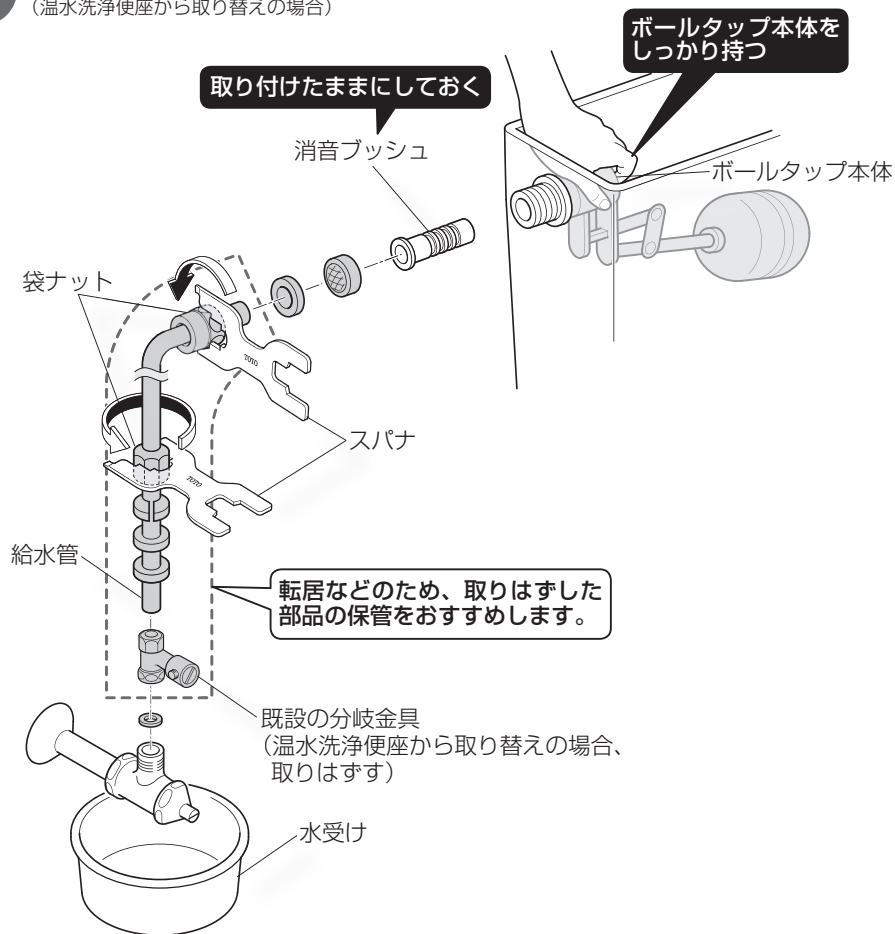
※施工タイプの確認は P.11

取り付け

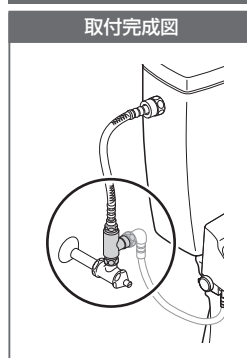
4. 分岐金具の接続 施工タイプ A

既設の給水管を **取りはずす**

- 1 ロータンクふたを取りはずす
手洗い付の場合は接続ホースをはずしてください。
- 2 上下の袋ナットをゆるめ、給水管を取りはずす
- 3 既設の分岐金具を取りはずす
(温水洗浄便座から取り替えの場合)



同梱の分岐金具・ロータンク接続用フレキシホースを **取り付ける**



- 1 同梱の分岐金具を取り付ける
- 2 フレキシホースの袋ナット(大)を締め付けたあとに袋ナット(小)を取り付ける
フレキシホースをまっすぐにした状態でナットを締め付けてください。
- 3 ロータンクふたを取り付ける
手洗い付の場合は接続ホースを取り付けてください。

必ず同梱品に取り替える

分岐金具

パッキン (1枚予備)

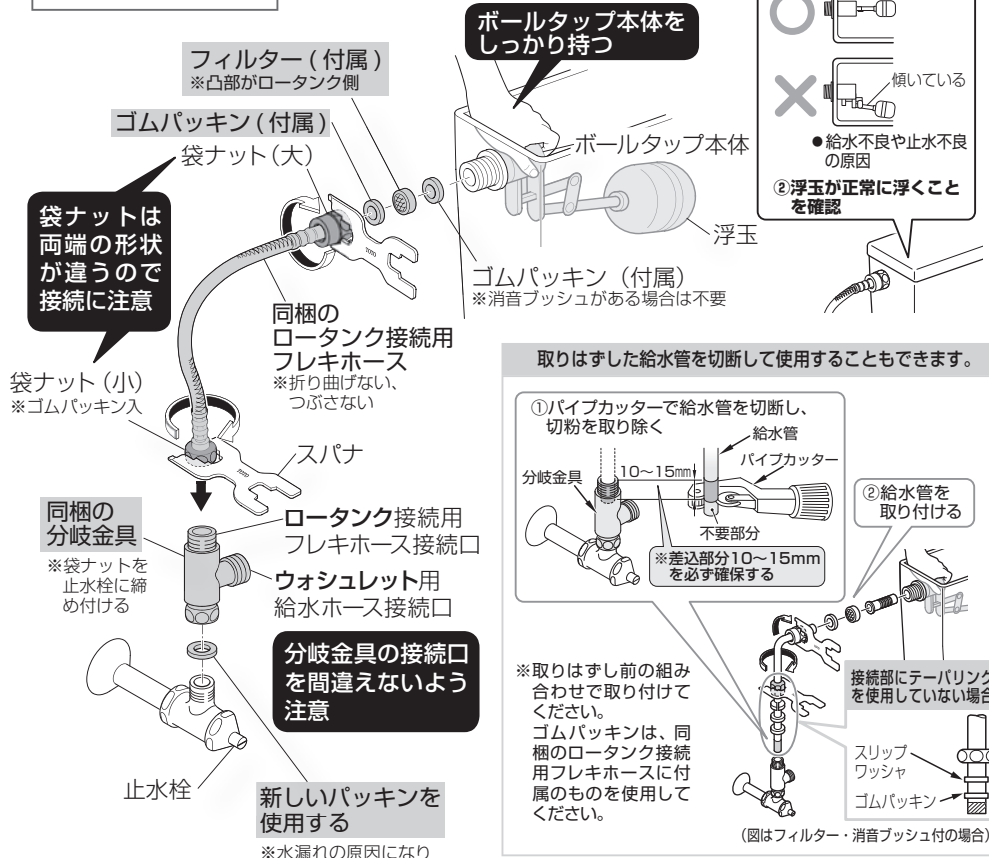
※既存の分岐金具を使用すると水漏れの原因になります。

注意

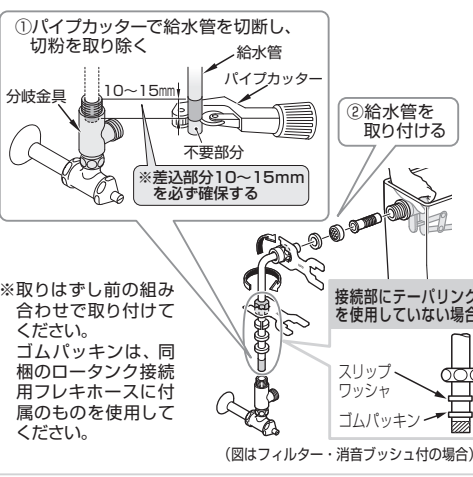
①ボールタップ本体が傾いていないことを確認

②浮玉が正常に浮くことを確認

●給水不良や止水不良の原因



取りはずした給水管を切断して使用することもできます。



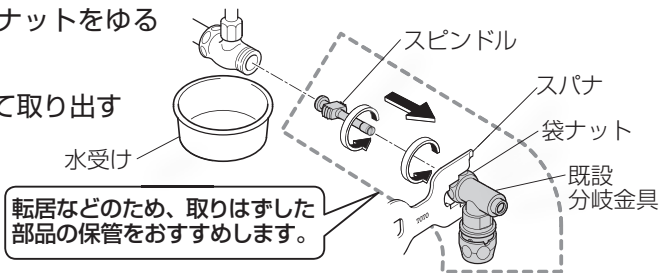
5. ウォシュレット本体の取り付けへ

取り付け

4. 分岐金具の接続 施工タイプ B1 B2

既設の分岐金具を **取りはずす**

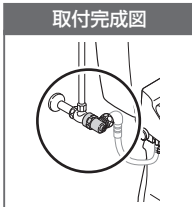
- 1 既設分岐金具の袋ナットをゆるめる
- 2 スピンドルを回して取り出す



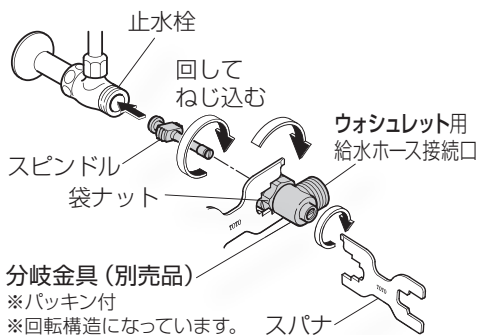
転居などのため、取りはずした部品の保管をおすすめします。

B1 別売品の分岐金具を **取り付ける**

※別売品の分岐金具(TCA158)をお求めください。(P.11)



- 1 スピンドルを分岐金具から引っ張ってはずし、止水栓の奥までねじ込む
- 2 スピンドルに分岐金具を通し、袋ナットを締め付けたあと、止水栓を締め込む



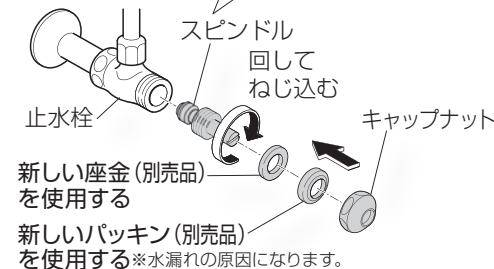
5. ウォシュレット本体の取り付けへ P.18へ

B2 別売品のキャップナット・パッキンなどを **取り付ける**

※スピンドル、キャップナットは保管しているものを使用することができます。部品がない場合は、別売品をお求めください。※パッキンは必ず別売品をお求めください。(P.11)

- 1 スピンドルを止水栓の奥までねじ込み、キャップナットを取り付ける

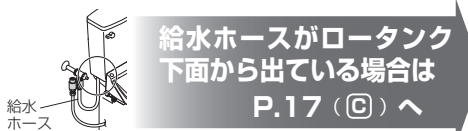
●機種によっては、スピンドルが分かれている場合があります。その場合は、スピンドル (別売品)をお求めください。



- 2 給水位置を確認し、次の手順へ



給水管がロータンク側面から出ている場合は P.14 (A)へ

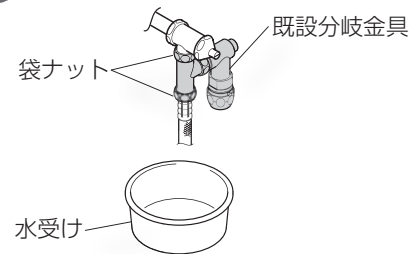


給水ホースがロータンク下面から出ている場合は P.17 (C)へ

4. 分岐金具の接続 施工タイプ C D

既設の分岐金具を **取りはずす**

- 1 既設分岐金具の袋ナットをゆるめて取りはずす



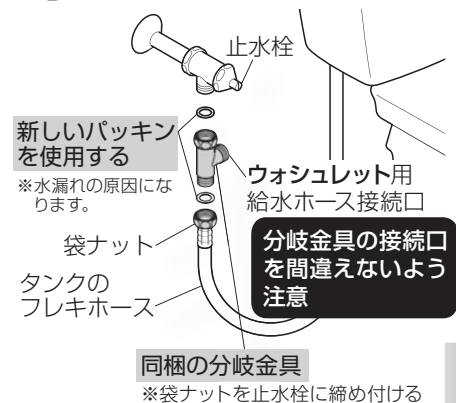
同梱の分岐金具を **取り付ける**



必ず同梱品に取り替える

分岐金具 パッキン
※既存の分岐金具を使用すると水漏れの原因になります。

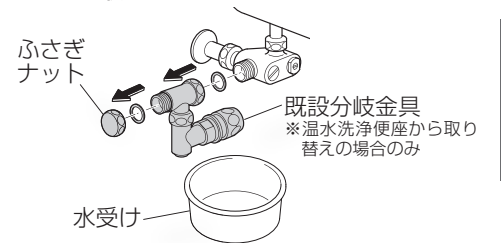
- 1 分岐金具を止水栓に取り付ける
- 2 フレキホースの袋ナットを締め付ける



同梱の分岐金具 ※袋ナットを止水栓に締め付ける

既設の分岐金具を **取りはずす**

- 1 既設分岐金具の袋ナットをゆるめて分岐金具とふさぎナットを取りはずす



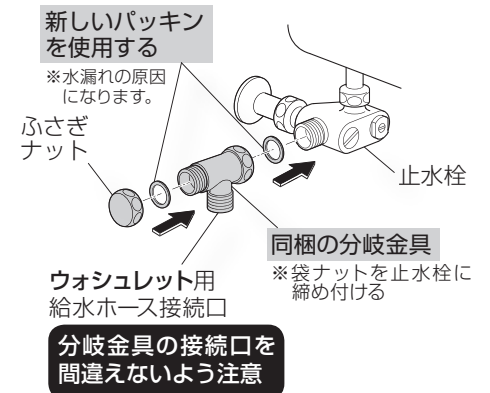
同梱の分岐金具を **取り付ける**



必ず同梱品に取り替える

分岐金具 パッキン
※既存の分岐金具を使用すると水漏れの原因になります。

- 1 分岐金具を止水栓に取り付ける



5. ウォシュレット本体の取り付けへ P.18へ

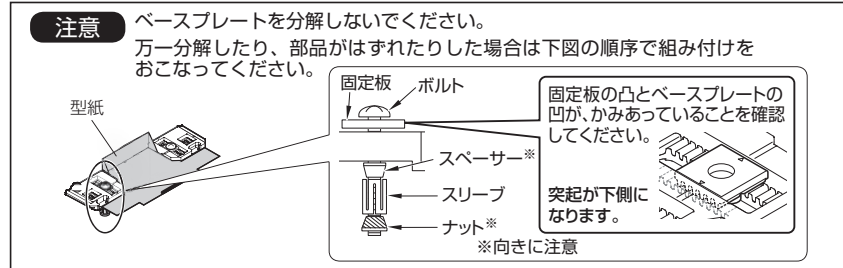
5. ウォシュレット本体の取り付け

同梱のベースプレートを 取り付ける

※ベースプレートは必ず同梱のものを使用してください。

1 型紙を組み立てる

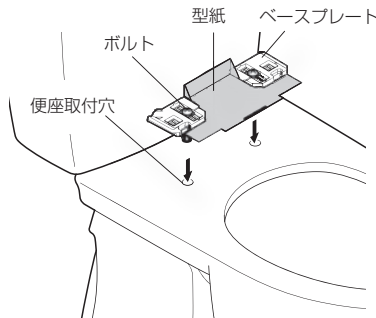
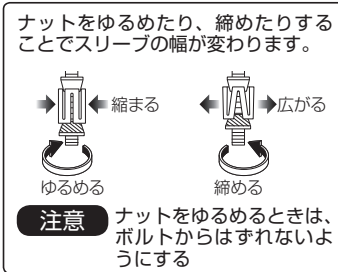
※組み立てかたは型紙に書いています。



2 ボルト一式を便座取付穴に押し込む (左右 2カ所)

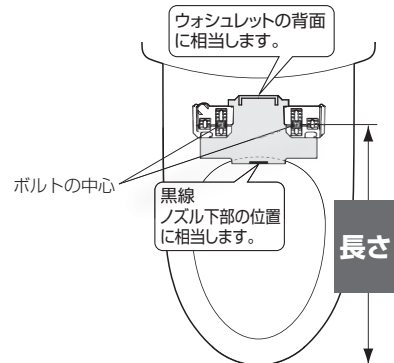
ボルトが入らないときは、ナットをゆるめてスリーブの幅を調整してください。

※取り付け前に、便座取付穴の形状を確認してください。
→ P.10 「取り付け前のご注意」へ



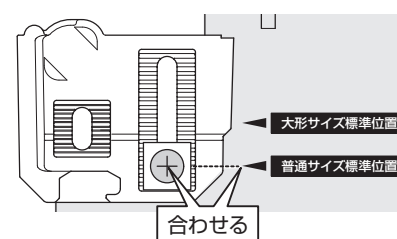
3 ボルトの中心から便器先端までの長さをメジャーで測定する

約 47cm または約 44cm を確認

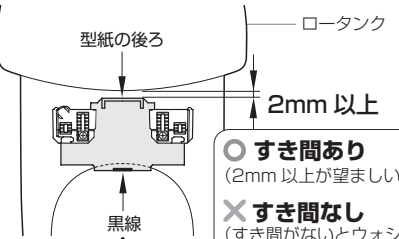


約 44cm 普通サイズ便器の場合

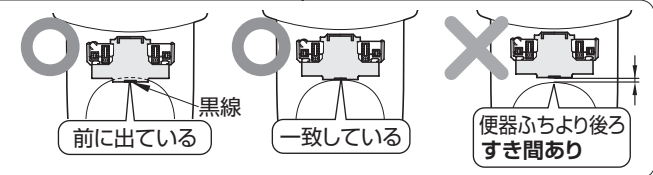
①ボルトの中心と型紙の普通サイズ標準位置を合わせる



②ロータンクと型紙の後ろにすき間があることを確認する

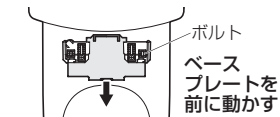


③型紙の黒線が右図のように便器のふちより前に出ているか、または一致していることを確認



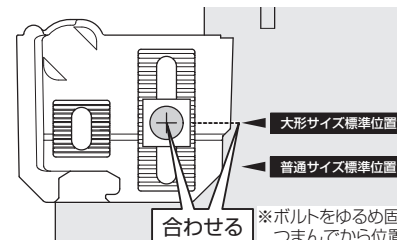
②③が片方でも×の場合

右図のようにベースプレートを動かしてすべての条件が○になるようにしてください。

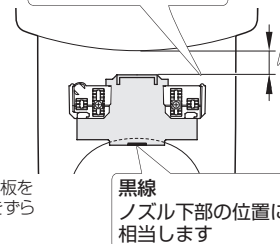


約 47cm 大形サイズ便器の場合

①ボルトの中心と型紙の大形サイズ標準位置を合わせる



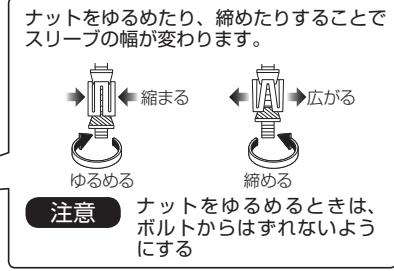
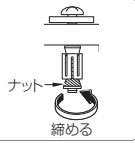
※ここにすき間があいても問題ありません。



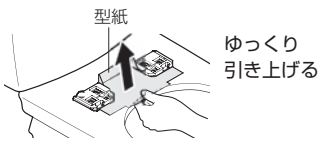
同梱のベースプレートを取り付け

- 4 便器にベースプレートを仮固定する**
 合わせた位置がずれないように手でベースプレートをしっかり押さえ、ベースプレートが動かなくなるまでボルトを締めてください。

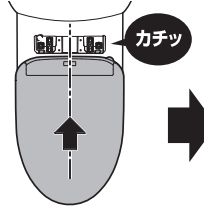
〈空まわりする場合〉
 ベースプレートを一度取りはずし、ナットを締めてから再度固定ください。



- 5 型紙をはす**
 ※転居などのために取りはずした型紙の保管をおすすめします。

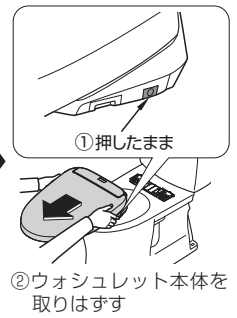


- 6 ウォシュレット本体を取り付け、以下の確認を行い、再度はす**



※次の場合は、もう一度ベースプレートのボルト取付位置を調整しなおしてください。→P.18

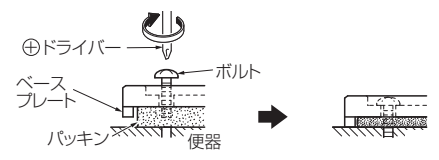
- 内側から便器のふちが見える
- 先端が便器のふちより出すぎている
- ノズルの下の部分が、便器に干渉している
- タンクにあたっている



ウォシュレット本体の中心とベースプレートの中心を合わせ「カチッ」と音がするまで押し込む
 ※まっすぐ取り付いているか確認してください。

※ウォシュレット本体を便器にセットしたときに、上下左右に多少ガタつきが発生します。これはウォシュレット本体ワンタッチ着脱のために、スライド部に設けられたすき間のためです。
 ※普通サイズ便器に設置した場合、便座の先端が便器より多少出っ張ったり便器のふちが見えることがあります。
 ※便ふたを立てた状態で便ふたが倒れてくるときは、ウォシュレット本体をはずしてもう一度ベースプレートを少し前に取り付け直して、便ふたが倒れなくなるまで調整してください。

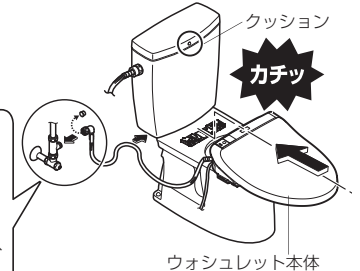
- 7 ボルトが回らなくなるまで、しっかり締め付ける**
 取り付け後、ベースプレートがしっかり固定されているか確認してください。



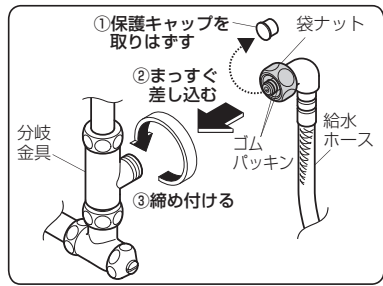
ウォシュレット本体を取り付ける

※長さ違いの給水ホースを取り付ける場合は、ウォシュレット本体を取り付ける前に行ってください。

- 1 ウォシュレット本体を取り付ける**
 ウォシュレット本体の中心とベースプレートの中心を合わせ「カチッ」と音がするまで押し込む
 ※まっすぐ取り付いているか確認してください。



- 2 給水ホースの袋ナットを分岐金具に締め付ける**
 ※給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしないでください。
 ※給水ホースはタンクの後ろに収めてください。
 ※取り付け状態でウォシュレット本体が着脱できないときは、適切な長さのホースをご購入ください。(P.10)

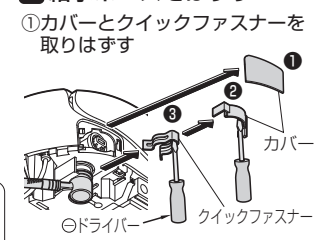


ウォシュレット本体を取り付けたあとは、手前に引っ張って製品がはずれないことを確認してください。

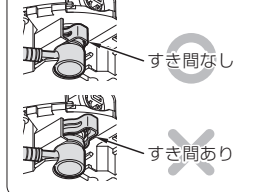
- 3 クッションを貼り付ける**
 同梱部品の確認 (P.9) でクッションを確認してください。

長さ違いの給水ホースを取り付ける場合

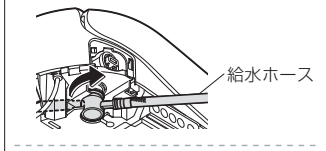
- 1 給水ホースをはずす**



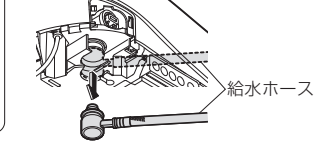
注意
 ※ウォシュレット本体に傷を付けないように布などを置いて作業する
 ※取りはずすときに部品に傷を付けないようにする
 ※取り付けるときはすき間なく、奥まで差し込む



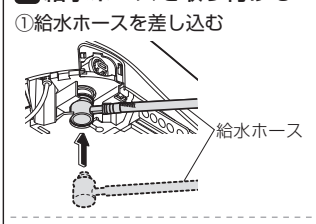
- 2 給水ホースを矢印の向きに回す**



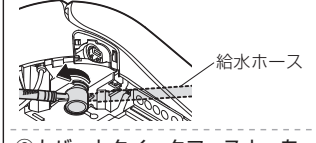
- 3 給水ホースを引き抜く**



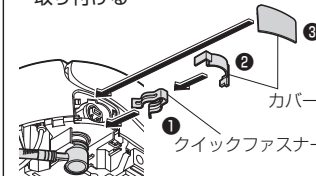
- 2 給水ホースを取り付ける**



- 2 給水ホースを矢印の向きに回す**

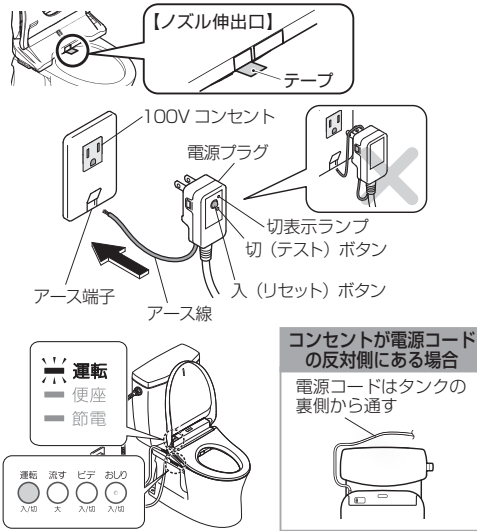


- 3 カバーとクイックファスナーを取り付ける**



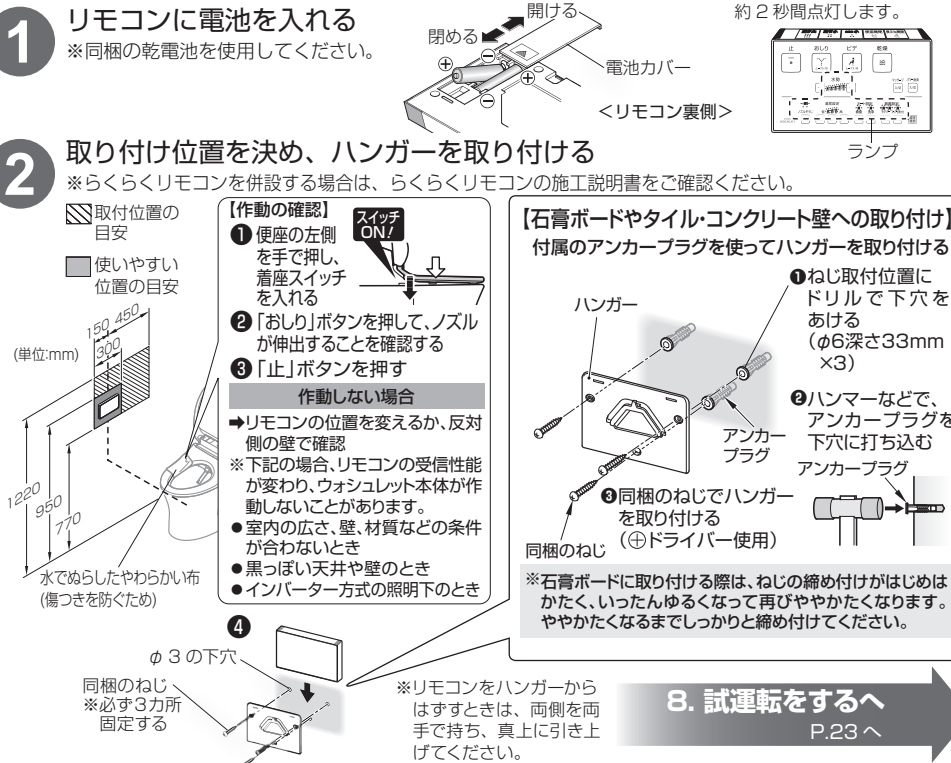
6. 電源(アース線)の接続

- 1 ノズル伸出口に貼っているテープをはがす
(TCF8FM74型・TCF8FM74A型・TCF8FM64型・TCF8FM64A型・TCF8FM54型・TCF8FM54A型・TCF8FM44型・TCF8FM44A型のみ)
- 2 アース線をアース端子に接続する
※アース端子がない場合は、電気工事店にご相談ください。
- 3 電源プラグを差し込む
(ノズルがいったん出て戻る)
※アース線を挟み込まないよう注意してください。(ショートの原因)
- 4 切表示ランプの「消灯」を確認する
点灯しているときは「入(リセット)」ボタンを押すと消灯する
- 5 ウォシュレット本体表示部の運転ランプの「点灯」を確認する
点灯していないときは、「運転入/切」を押すと点灯する



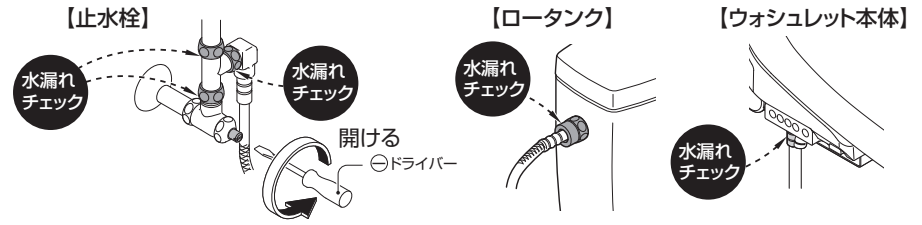
7. リモコンの取り付け

- 1 リモコンに電池を入れる
※同梱の乾電池を使用してください。
- 2 取り付け位置を決め、ハンガーを取り付ける
※らくらくリモコンを併設する場合は、らくらくリモコンの施工説明書をご確認ください。

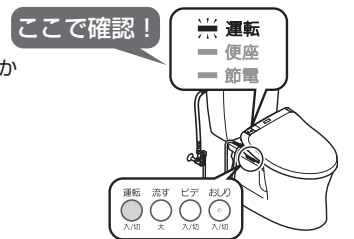


8. 試運転をする 次の項目を確認し、□にチェックを行ってください。

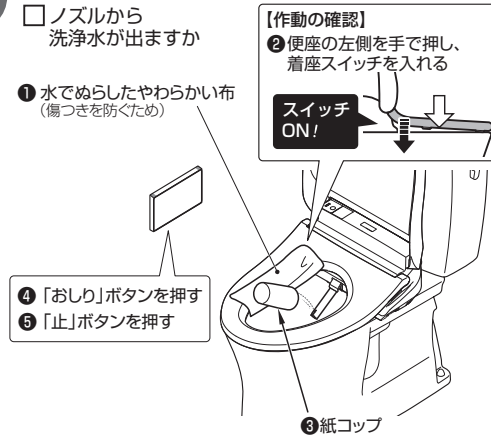
- 1 水漏れの点検
※万一水漏れがあれば再施工を行い、水漏れを止めてください。
 給水の前に配管接続部のゆるみがないか、再確認する
 水道の元栓を開く
 止水栓を開いて配管接続部から水漏れがないことを確認する
 ウォシュレット本体の給水接続部より水漏れがないことを確認する(長さ違いの給水ホースの取り付けをされた場合)



- 2 ウォシュレット本体表示部の確認
 ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプが点灯していますか
「運転」ランプが点灯していないと全機能が使用できません。(節電中は除きます)
「運転」ランプが点灯していない場合は、ウォシュレット本体操作部の「運転」ボタンを押してください。(ランプが点灯します。)



- 3 機能の確認
 ノズルから洗浄水が出ますか



- リモコンで便ふたがきちんと開きますか(オートふた開閉付のみ)(3回連続して開いた位置を記憶します。)

- 便ふたが途中で止まるようになった場合
- 1 障害物を取り除く
 - 2 電源プラグをはすし、5秒後に差し込む
 - 3 リモコンの「便ふた開閉」ボタンを押す

- 便器洗浄しますか
- オート便器洗浄機能付の場合
ウォシュレット専用便器洗浄ユニット
施工説明書に従い、試運転を行う

ご希望のかたは、TOTO ホームページ「カタログ請求」よりご請求ください。
<TOTO ホームページ><http://www.toto.co.jp/>
インターネット環境がない場合は
TOTO(株)お客様相談室へご相談ください。(カタログ No.1529)

リモコンに貼る点字シールを無料で準備しています。

8. 試運転をするへ P.23へ

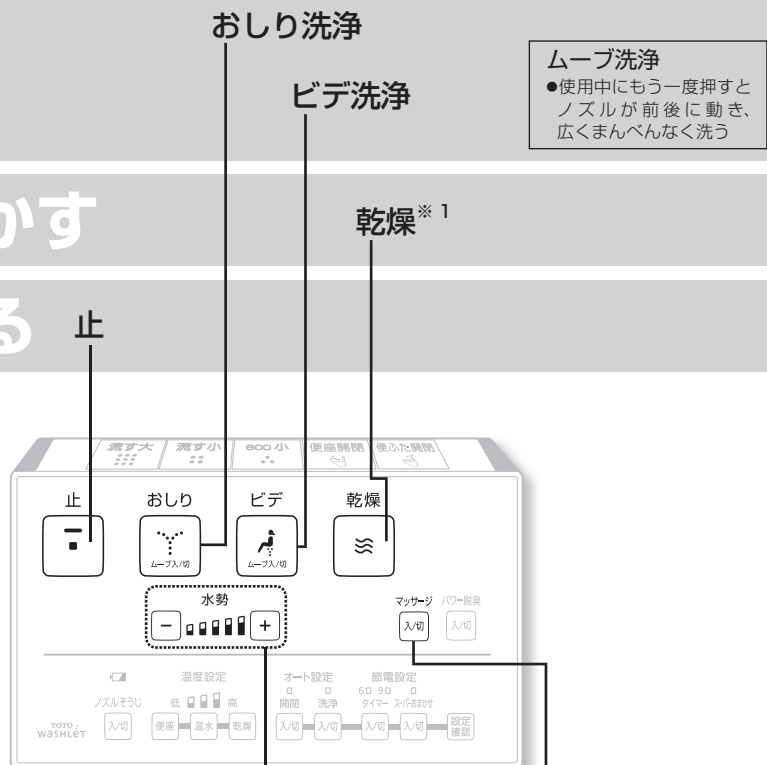
基本の使いかた

リモコンのボタンを押してウォシュレット本体が信号を受け付けると、電子音が鳴ります。

洗う

かわかす

止める



(図は TCF8FF54A 型)

ムーブ洗浄
●使用中にもう一度押すとノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗う

●「おしり」「ビデ」使用中にボタンを押すと使える機能です。

お知らせ

●便座に深く腰かけると、洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

■水勢調節

水勢を5段階で調節

●水勢調節ボタンを押すと、設定した位置で約10秒間点灯



●洗浄ボタン

(おしり・ビデ) を押したときも、設定した位置で約10秒間点灯



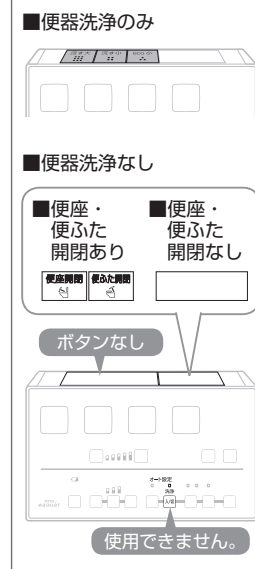
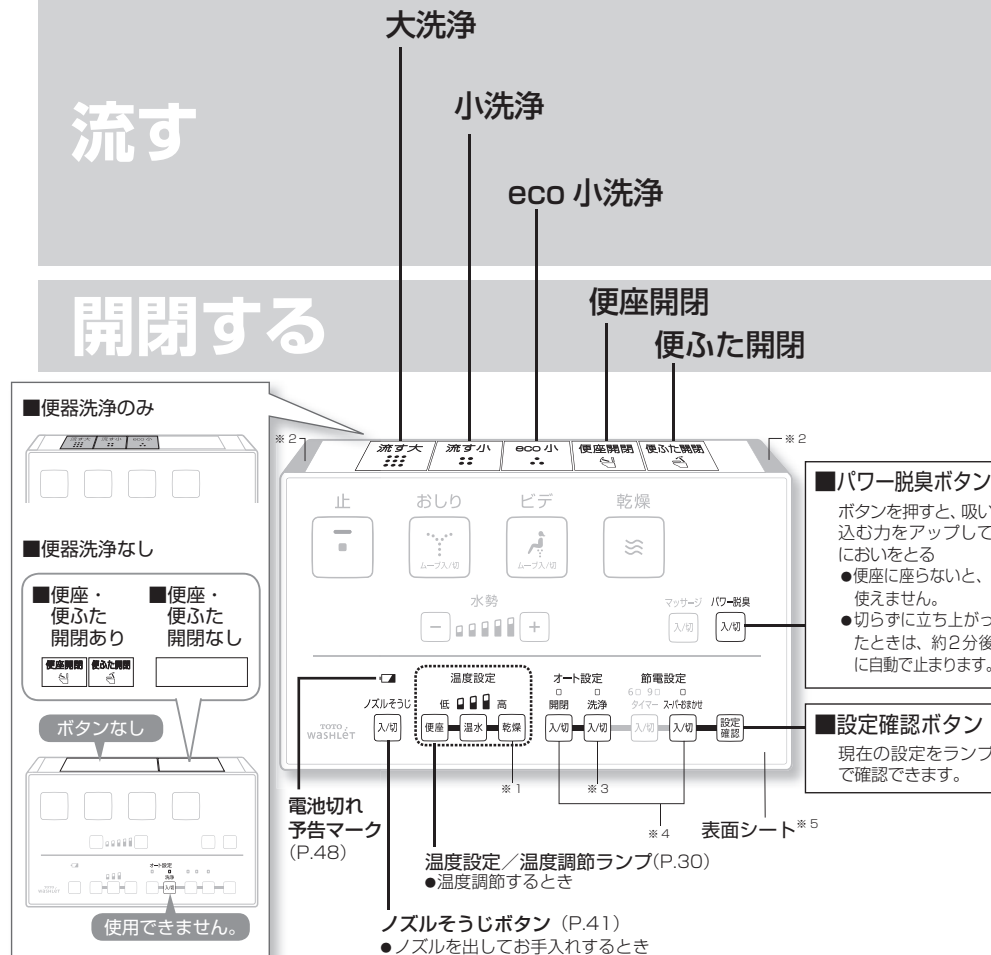
■マッサージ洗浄

●水勢に強弱をつけて洗う

リモコンで便器洗浄や便ふた・便座の開閉をするとき

流す

開閉する



■パワー脱臭ボタン
ボタンを押すと、吸い込む力をアップしてにおいをとる
●便座に座らないと、使えません。
●切らずに立ち上がったときは、約2分後に自動で止まります。

■設定確認ボタン
現在の設定をランプで確認できます。

- ※1 TCF8FF44型・TCF8FF44A型・TCF8FM74型・TCF8FM74A型・TCF8FM64型・TCF8FM64A型・TCF8FM54型・TCF8FM54A型・TCF8FM44型・TCF8FM44A型以外
- ※2 リモコン送信部
- ※3 TCF8FF54型・TCF8FF44型・TCF8FM74型・TCF8FM64型・TCF8FM54型・TCF8FM44型では、ボタンがありますが使用できません。
- ※4 機能の有無により、異なります。
- ※5 表面シート、ボタンは「抗菌」です。

おしり洗浄・ビデ洗浄について

- おしり洗浄は、排便後の局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。
- ビデ洗浄は、生理時など局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。
- おしり・ビデとも洗浄時間は約10秒～20秒を目安にご使用ください。

使いかた

自動でできること

せいけつ

自動機能が搭載されています。

•以下は、初期設定での動きです。

便器に
近づく



便座に
座る ※1



便座から
立ち上がる



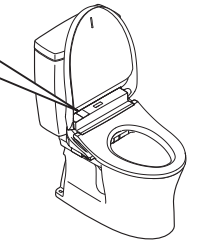
便器から
離れる



きれいを光でお知らせ

■きれいなサイン※3
ノズルきれい「入」のとき、光ってお知らせ

ノズル
きれい



■お好みの
設定に
変えるには

■お知らせ

<p>便器内においをとる 脱臭</p>	<p>脱臭 開始</p>	<p>オートパワー脱臭 開始 (約 10 秒後) →約 2 分後に自動で 止まる</p>	<ul style="list-style-type: none"> • プレ脱臭の入 / 切 • 標準の脱臭の入 / 切 • オートパワー脱臭の入 / 切 <p>(P.46)</p>
<p>きれいな除菌水※2で ノズルをせいけつに ノズルきれい ※3</p>	<p>ノズルを自動洗浄 (約 25 秒後)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 洗浄機能を使った ときのみ →ノズルが出て、ノ ズルの根元から きれいな除菌水※2 が出る 	<ul style="list-style-type: none"> • 洗浄機能（おしり、ビデなど）を使用 しない時間が約 8 時間になると、自 動でノズル洗浄します。 (ノズル付近から水が出ます。) <ul style="list-style-type: none"> • ノズルきれいな 入 / 切 <p>(P.46)</p>
<p>きれいなサイン ※3</p>	<p>ノズル きれい ●●●● (点灯)</p>	<p>ノズル きれい ●●●● (点滅)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • ノズルきれいな「入」に設定されてい るとき、点灯または点滅します。 <ul style="list-style-type: none"> • きれいなサインの 入 / 切 <p>(P.46)</p>
<p>便器内にミストをかけて 汚れをつきにくくする プレミスト</p>	<p>K F</p> <p>プレミスト →便器内にミストを かける</p>	<p>K M</p> <p>プレミスト →便器内にミストを かける</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 次の場合はプレミストしません。 →便座が開いているとき →KF：トイレの外に出て、 約 90 秒間 KM：便座から立ち上がって、 約 90 秒間 <ul style="list-style-type: none"> • プレミストの 入 / 切 <p>(P.46)</p>

付いてしまった汚れは…

■使用状況により汚れが
気になるときは、ノズ
ルを出してお手入れで
きます。

●ノズルのお手入れ
(P.41)

※1 お湯を出す準備のため
に、ノズル付近から数
秒間水が出ます。

※2 きれいな除菌水とは
水道水中の塩化物イオンか
ら生成した次亜塩素酸を含
む水で、食材や食器、ほ乳
瓶などの洗浄、消毒などに
幅広く活用されています。
• 井戸水では十分な効果が得
られないことがあります。
(塩化物イオンが少ないため)
• 「きれいな除菌水」は汚れを抑制
するもので、おそうじが
不要になるものではありません。
• 使用環境や条件により、効
果や持続時間が異なります。

※3 TCF8FM44 型、
TCF8FM44A 型 以外

使
い
か
た

自動でできること

便利機能

自動機能が搭載されています。

- 以下は、初期設定での動きです。

便器に
近づく



便座に
座る



便座から
立ち上がる



便器から
離れる



お知らせ

■お好みの設定に
変えるには

自動で水を流す オート 便器洗浄 ※1	便座を使用	水が流れる (約 10 秒後)	<ul style="list-style-type: none"> • 次の場合はオート便器洗浄しません。 → 便器洗浄後の約 60 秒間 (約 60 秒経過後、リモコンで便器洗浄する) → 便座に座る時間や便器の前に立つ時間が約 6 秒以下のとき (リモコンで便器洗浄する) • 便座に座った時間で洗浄が切り替わります。 約 6 ~ 30 秒 : 「小」洗浄 約 30 秒以上 : 「大」洗浄 	<ul style="list-style-type: none"> • オート洗浄の入 / 切 • 水が流れるまでの時間 (5 秒 / 10 秒 / 15 秒) (P.44)
	立って使用	水が流れる※4 (便器から約 30cm 以上離れて約 3 秒後に「eco 小洗浄」する)		
自動で便ふたを開く オートふた 開閉 ※2	便座を使用	<p>便ふたが開く → → 便ふたが閉まる (約 90 秒後)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 室温が約 30℃ 以上になると、センサーが検知せず便ふたが開かないときがあります。(リモコンで開閉する) • 便ふたが開いた状態で手が洗いにくいときは、閉めてご使用ください。 • 便ふたをリモコンや手で閉じると、約 15 秒間自動で開きません。(リモコンで開閉する) • 便座に座らなかったとき、便座に座る時間や便器の前に立つ時間が短いときは、自動で閉まるまで約 5 分かかります。 	<ul style="list-style-type: none"> • オート開閉の入 / 切 • 開くまでの時間 (15 秒 / 30 秒 / 90 秒) • 閉まるまでの時間 (25 秒 / 90 秒) • 便ふたのみ、または便座と便ふたの両方を自動で開く (P.44)
	立って使用	<p>便ふたが開く ※便座はリモコンで開けてください。</p> <p>..... →</p> <p>便ふた・便座が閉まる (約 30cm 以上離れて、約 90 秒後)</p>		
瞬間暖房便座 ※3	<p>待機温度から温めはじめる → → 設定温度まで温める → → 待機温度に戻る</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 便座に座るまでの時間が短いときは、温まっていない場合があります。 	—	

※1 TCF8FF54 型・TCF8FF44 型・TCF8FM74 型・TCF8FM64 型・TCF8FM54 型・TCF8FM44 型 以外

※2 TCF8FM54 型・TCF8FM54A 型・TCF8FM44 型・TCF8FM44A 型 以外

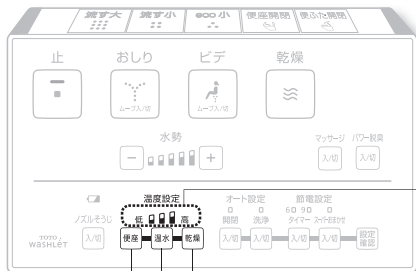
※3 TCF8FM64 型・TCF8FM64A 型・TCF8FM54 型・TCF8FM54A 型・TCF8FM44 型・TCF8FM44A 型 以外

※4 TCF8FM54A 型・TCF8FM44A 型では、立って使用したときはオート便器洗浄しません。

温度調節

便座 / 温水 / 乾燥^{※1}

高温・中温・低温の3段階と、「切」の設定ができます。



押したボタンの温度段階を表示

乾燥ボタン（乾燥温度を調節したいとき）^{※1}

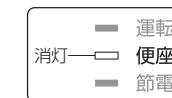
温水ボタン（温水温度を調節したいとき）

便座ボタン（便座温度を調節したいとき）

便座温度が設定されているとき



便座温度が「切」のとき



温度を調節する

1 設定したい温度のボタン

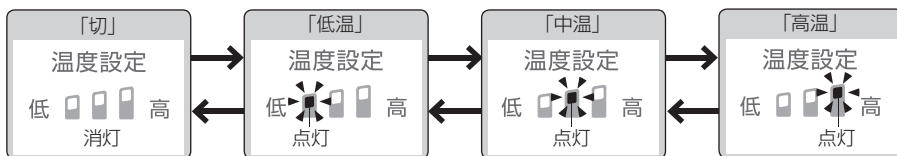
便座・温水・乾燥^{※1}を選んで押す

・現在の温度の段階が表示される

2 手順1で選んだボタンを

お好みの温度の段階になるまで繰り返し押す

1回押すたびに切り替わる



乾燥^{※1}は「切」がありません。

温度調節ランプは、約10秒以上ボタンを押さない時間が続くと、設定を記憶したまま消灯します。設定の途中で温度調節ランプが消灯したときは、手順1からやり直してください。

<設定完了>

便座、温水^{※2}の温度を「切」にする ●乾燥は「切」がありません。

1 「切」に設定したい温度のボタン

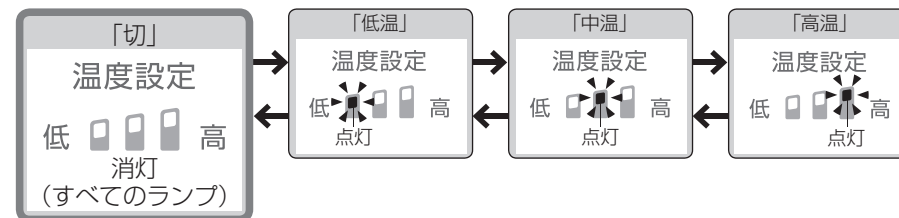
便座・温水を選んで押す

・現在の温度の段階が表示される

2 手順1で選んだボタンを

温度の段階が「切」になるまで繰り返し押す

1回押すたびに切り替わる



<設定完了>

※1 TCF8FF44型・TCF8FF44A型・TCF8FM74型・TCF8FM74A型・TCF8FM64型・TCF8FM64A型・TCF8FM54型・TCF8FM54A型・TCF8FM44型・TCF8FM44A型以外

※2 「切」のときでも、結露防止制御のため、温水温度が20℃以下になることはありません。

●温度調節しても、便座が温かくなりませんか？
→節電が「入」になっていませんか？(P.32)

節電機能

種類

節電は「おまかせ節電」、「スーパーおまかせ節電」と「タイマー節電」があります。
便座の温度を下げて（または「切」にして）節電します。
節電を「切」にすると、いつも同じ温度で使えます。

●「おまかせ節電」は、あまり使わない時間帯を見つけるまでに、約10日かかります。

●瞬間暖房便座をお使いのときは

（TCF8FF54型・TCF8FF54A型・TCF8FF44型・TCF8FF44A型・TCF8FM74型・TCF8FM74A型）

→使わないときは低温で待機するため、おまかせ節電の設定はありません。

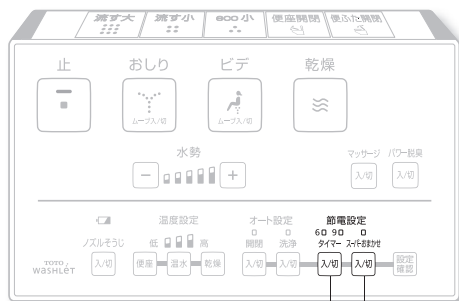
種類	こんなときに	節電が設定されているとき		節電がはたらいているとき		AM				PM					
		ウォシュレット本体表示部		便座ヒーター		0	4	6	8	5	9	0			
自動で節電	おまかせ節電 最初の設定「入」 ウォシュレットに自動で節電してもらいたい あまり使わない時間帯をウォシュレットが検知、自動で便座温度を下げます。	運転 便座 節電 点灯(緑色)	消灯 点灯 点灯 (オレンジ色)	運転 便座 節電 低温	低温	例：PM9:00 から AM6:00 頃まであまり使用しない場合 設定温度*1 低温*2 低温*2									
	スーパーおまかせ節電 もっと節電したい おまかせ節電しながら、さらに使わない時間帯は自動で便座ヒーターを切ります。		消灯 点灯 (オレンジ色)	運転 便座 節電 低温 切	低温 切	例：AM0:00 から AM4:00 頃まで使用しない場合 設定温度*1 低温*2 切*3 低温*2									
タイマー節電 決めた時間帯だけ節電したい (6時間/9時間) 一度設定すると、毎日その時間帯に自動で便座ヒーターを切ります。	消灯 点灯 (緑色)		運転 便座 節電 切	切	例：AM8:00 から PM5:00 までに設定した場合 設定温度*1 切*3 設定温度*1										
タイマー節電 + おまかせ節電 (スーパー) 自動の節電とタイマー節電で、とことん節電したい タイマー節電と(スーパー)おまかせ節電を両方設定すると、タイマー節電中ではないときにも、(スーパー)おまかせ節電がはたらきます。	消灯 点灯 (緑色)		●(スーパー)おまかせ節電中： (スーパー)おまかせ節電時のランプ表示(上記) ●タイマー節電中： タイマー節電時のランプ表示(上記)	低温 切	例：タイマー節電とスーパーおまかせ節電の例を組み合わせた場合 設定温度*1 低温*2 切*3 設定温度*1 切*3 低温*2										

●節電がはたらいているとき(便座ヒーター「低温」または「切」)でも、次の場合は一時的に温かくなります。
(ウォシュレット本体表示部は、節電が設定されているときのランプ表示に戻ります。)
 ・TCF8FM64型・TCF8FM64A型・TCF8FM54型・TCF8FM54A型・TCF8FM44型・TCF8FM44A型：
 便座に座る(約15分間で設定温度になります)
 ・TCF8FF54型・TCF8FF54A型・TCF8FF44型・TCF8FF44A型・TCF8FM74型・TCF8FM74A型：
 便器に近づく、または便座に座る(約60秒間で設定温度になります。)

※1 P.30で設定した便座温度です。
 ※2 便座ヒーターが「低温」になる時間帯です。
 ※3 便座ヒーターが「切」になる時間帯です。

使いかた

節電の設定は P34・35



タイマー節電ボタン

おまかせ節電ボタン

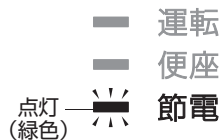
※お使いの品番により異なります。



緑:おまかせ
橙:スーパーおまかせ

TCF8FM64型
TCF8FM64A型
TCF8FM54型
TCF8FM54A型
TCF8FM44型
TCF8FM44A型

TCF8FF54型
TCF8FF54A型
TCF8FF44型
TCF8FF44A型
TCF8FM74型
TCF8FM74A型



節電を設定すると節電ランプが点灯 (緑色) します。



お使いの品番
TCF8FM64型
TCF8FM64A型
TCF8FM54型
TCF8FM54A型
TCF8FM44型
TCF8FM44A型

おまかせ節電

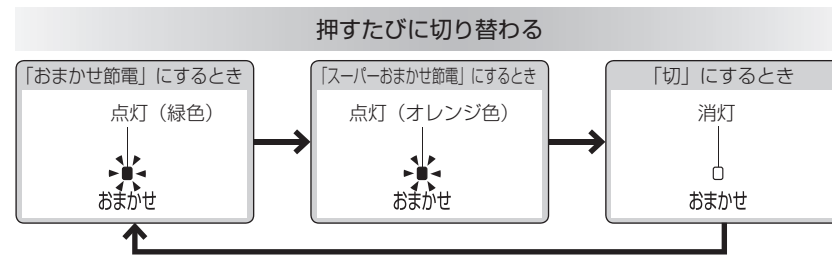
スーパーおまかせ節電

お使いの品番
TCF8FF54型
TCF8FF54A型
TCF8FF44型
TCF8FF44A型
TCF8FM74型
TCF8FM74A型

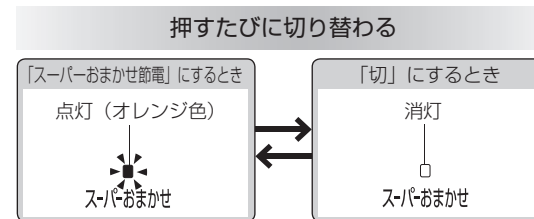
スーパーおまかせ節電

タイマー節電

1 おまかせ 入切 を押す



1 スーパーおまかせ 入切 を押す

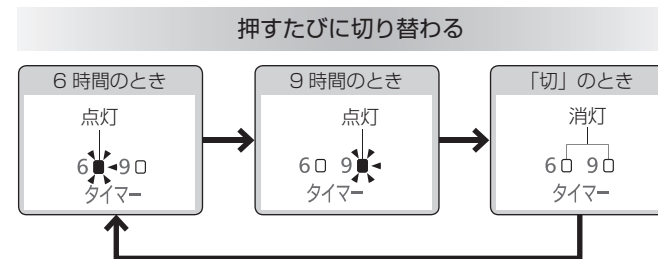


●節電を開始する時刻に操作をしてください。

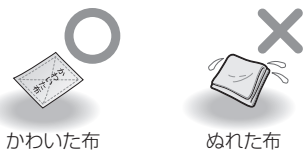
例：午前1時から7時まで（6時間）節電をするとき

1 午前1時になったら、
タイマー 入切 を押す

・「6」のランプが点灯するまで繰り返し押す



電源プラグ (目安: 月に1回)



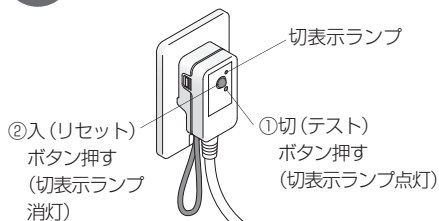
かわいた布

ぬれた布

1 電源プラグを抜き、かわいた布でふく



2 電源プラグを差し込み、点検する



②入(リセット) ボタン押す (切表示ランプ消灯)

切表示ランプ

①切(テスト) ボタン押す (切表示ランプ点灯)

警告

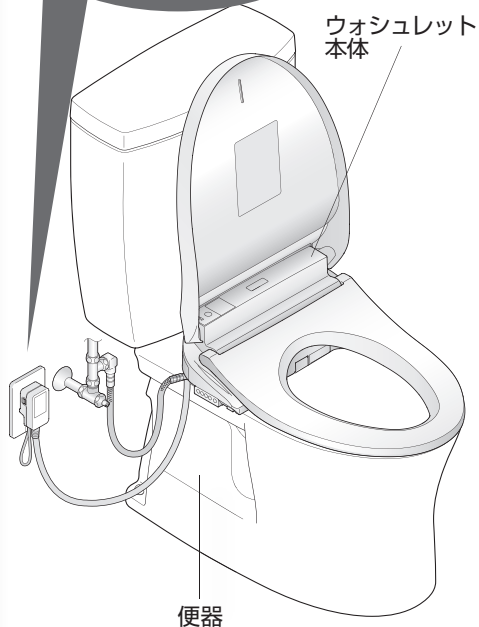
- 電源プラグの刃などについたほこりは、定期的に取り除く
 - ・プラグを抜き、かわいた布でふいてください。
- 根元まで差し込む
- 抜くときは、電源プラグ本体を持つ
 - ・コードを引っ張ると、プラグやコードが傷みます。



警告

- お手入れや点検のときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く (感電や誤作動による故障の原因)

お手入れの際は安全のため電源プラグを抜いてください。※1



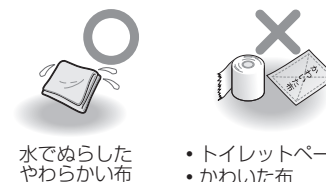
プラスチック部品には、かわいた布やトイレットペーパーを使わないでください。(傷つきの原因)



※1 「ノズルそうじ」使用時は除く
 ※1 電源プラグを差し込んで約10～60秒間は便ふたが自動で開きません。(準備運転中のため) リモコンで開閉してください。(TCF8FM54型・TCF8FM54A型・TCF8FM44型・TCF8FM44A型以外)

ウォシュレット本体 (ふだん)

1 電源プラグを抜き、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふく



水でぬらしたやわらかい布

●トイレットペーパー
 ●かわいた布
 ●ナイロンたわし (傷つきの原因)

■汚れがひどいときは

- ・うすめた台所用中性洗剤をふくませたやわらかい布でふいてから、水ぶきする



●シンナー
 ●ペンジン
 ●クレンザー



2 電源プラグを差し込む

- ・運転ランプが点灯する

お願い

- ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入ったり、洗剤がウォシュレット本体と便器のすき間に残らないよう、気をつけてください。(プラスチックを傷めたり、故障の原因)
- トイレ用洗剤で便器を掃除するときは、3分以内に洗い流し、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。
 - ・便器に残った洗剤はふき取ってください。(洗剤の気化ガスがウォシュレット本体内に入ることによる、故障の原因)
- ノズルまわりにあるカバーは、無理な力で押ししたり引っ張ったりしないでください。(破損や故障の原因)
- 便座裏面や便座クッションなども、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。(汚れ付着などによる変色の原因)

お手入れ

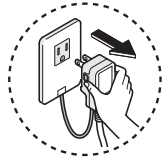
本体のすき間 (ウォシュレット本体と便器)

ウォシュレット本体と便器のすき間 (目安: 月に1回)

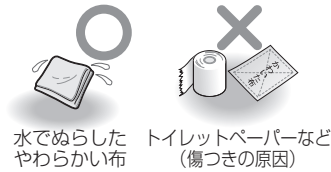
ウォシュレット本体をはずして、
便器の上面や本体の底面をお手入れできます。

1 電源プラグを抜き、 ウォシュレット本体を取りはずす

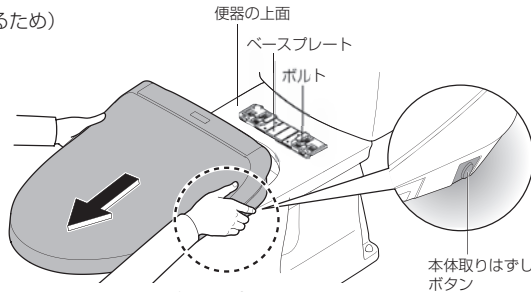
- ・無理に引っ張らない
(給水ホース、電源コードがあるため)



電源プラグを抜かないと、
製品が誤作動し故障や感電
の原因になります。



水でぬらした
やわらかい布
トイレットペーパーなど
(傷つきの原因)

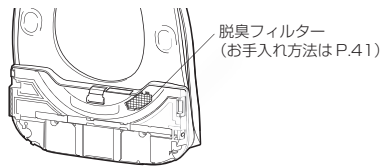


ボタンを押したまま、
ウォシュレット本体を
手前に引く

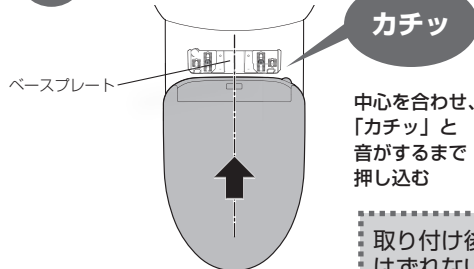
2 便器の上面とウォシュレット本体の 底面をお手入れする

- ・うすめた台所用中性洗剤をふくませた
やわらかい布でふいてから、
洗剤が残らないよう水ぶきする

<本体底面>



3 ウォシュレット本体を取り付ける



⚠️注意

- ! ウォシュレット本体は、ベースプレートに
「カチッ」と音がするまで確実に押し込む
(ウォシュレット本体がはずれて落下す
るおそれ)

取り付け後、ウォシュレット本体を手前に引き、
はずれないことを確認する

4 電源プラグを差し込む

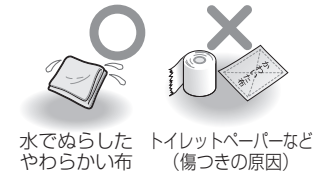
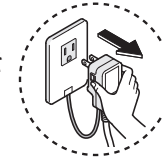
- ・運転ランプが点灯する

本体のすき間 (ウォシュレット本体と便ふた)

ウォシュレット本体と便ふたのすき間 (目安: 月に1回)

便ふたを取りはずして、
すみずみまでお手入れができます。

1 電源プラグを抜き、 ウォシュレット本体を 取りはずす (P.38)



水でぬらした
やわらかい布
トイレットペーパーなど
(傷つきの原因)

2 便ふたを取りはずす

- ①: 左側を外側に広げ
- ②: ヒンジ部を凸部から
はずし引き上げる
- ③: 右側をはずす

3 水でぬらしたやわらかい布を よくしぼって、ふく



4 便ふたを取り付ける

- ④: 右側のピンとヒンジ部を合わせる
便ふたを少し手前に傾ける
- ⑤: 左側を広げながら、
- ⑥: ヒンジ部を凸部に合わせ取り付ける
※指をはさまないように注意してください。

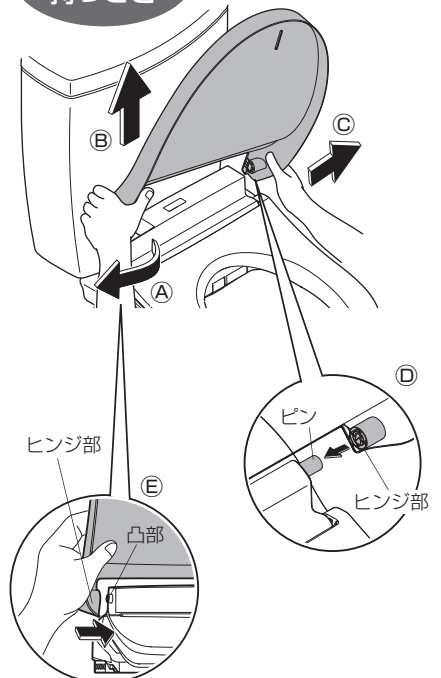
5 ウォシュレット本体を取り付 けて、電源プラグを差し込む (P.38)

- ・運転ランプが点灯する

6 便ふたを開閉して 取り付けを確認する

取りはずし / 取り付けかた

両手で
持つこと



お手入れ

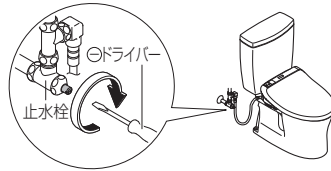
給水フィルター付 水抜栓

給水フィルター付 水抜栓 (目安: 半年に1回)
〈水勢が弱くなったと思ったとき〉

1 止水栓を閉める

・給水が止まる

注意 止水栓を開けたまま、給水フィルター付水抜栓をはずさない
(水が噴き出す原因)



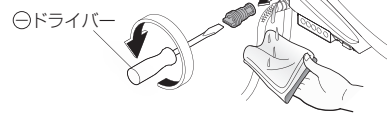
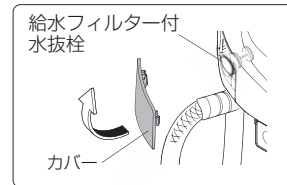
2 ノズルそうじ 入切 を押し、ノズルを伸出させたあと、

もう一度 ノズルそうじ 入切 を押してノズルを戻す (給水管の圧抜き)

3 電源プラグを抜く

4 カバー・給水フィルター付水抜栓を取りはずす

・給水フィルター付水抜栓をΦドライバーでゆるめたあと、引っ張る

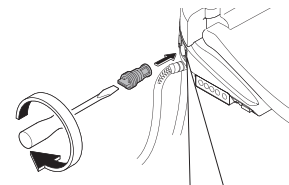


5 歯ブラシなどで掃除をする

・給水フィルター付水抜栓取付穴のゴミも取り除く
・汚れ、目詰まりなどがひどい場合は、交換をおすすめします。(購入はP.61)

6 給水フィルター付水抜栓・カバーを取り付ける

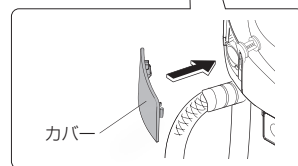
・給水フィルター付水抜栓を押し込み、Φドライバーで確実に締める



7 電源プラグを差し込む

・運転ランプが点灯する

8 止水栓を開ける

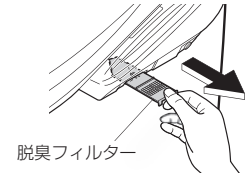


脱臭フィルター・ノズル

脱臭フィルター (目安: 月に1回)

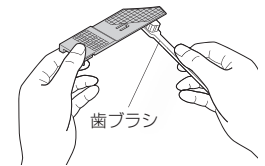
1 電源プラグを抜き、脱臭フィルターを取りはずす

・つまみを持って、外側に引き出す
・無理に引っ張らない (破損や故障の原因)



2 歯ブラシなどで掃除をする

・水洗い時は、取り付け前に水気を取る
・汚れ、目詰まりなどがひどい場合は、交換をおすすめします。(購入はP.61)



3 脱臭フィルターを取り付け、電源プラグを差し込む

・運転ランプが点灯する



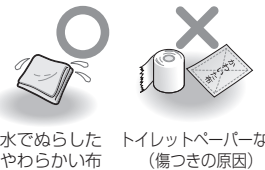
「カチッ」と音がるまで確実に差し込む

ノズル (目安: 月に1回)

〈汚れが気になるとき (ノズルそうじ)〉

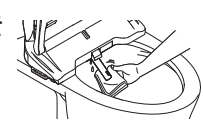
1 ノズルそうじ 入切 を押し

・ノズルが出て掃除のための水が出る
・約5分後に自動で戻る



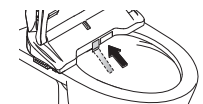
2 水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふく

・ノズルを無理に引っ張ったり、押し込んだり、押さえつけたりしない (破損や故障の原因)



3 ノズルそうじ 入切 を押し

・ノズルが戻る



設定を変える

設定一覧

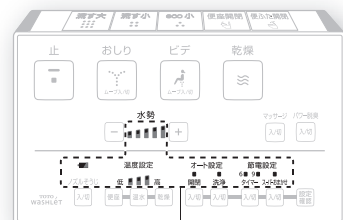
お使いになるかたや
ご家庭の状況に合わせて
便利で使いやすいように
いろいろな設定ができます。



設定を変えるときは、
リモコンランプすべてが
点滅しているか
確認してください！※1



リモコンランプすべてが点滅します。※2



点滅していないと、
設定できません

- ※1 一部の設定を除く
- ※2 点滅してから約60秒以内に次のボタンを押さないと点滅が解除されます。
設定完了できなかった場合は、はじめからやり直してください。

設定の種類		変更できる設定 ・太字は「はじめの設定」	設定できる品番	設定のしかた 参照ページ	
オート機能	オート便器洗浄	オート洗浄	入/切	P.44	
		水が流れるまで	5秒 / 10秒 / 15秒		
		オート開閉	入/切		
	オートふた開閉	ふたが閉まるまで	25秒 / 90秒		P.44
		ふたが開くまで	15秒 / 30秒 / 90秒		
		開きかた	便ふた / 便座・ふた		
	せいけつ	きれいサイン	入/切		P.46
		ノズルきれい	入/切		
		プレミスト	入/切		
		プレ脱臭	入/切		
		脱臭	入/切		
	その他設定	オートパワー脱臭	入/切		すべての機種
電子音		入/切			

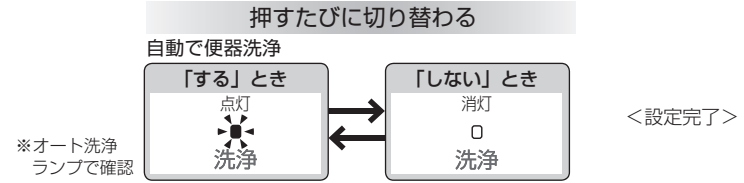
設定を変える

オート便器洗浄

自動で便器洗浄
する / しない
オート洗浄※ 1

1

○ 洗浄
入切
押す

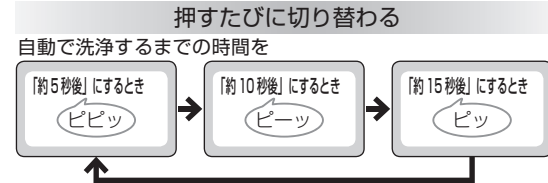


1 止
リモコンランプ
すべてが点滅する
まで、押す
(約 10 秒)

自動で洗浄するまでの
時間を変える
水が流れるまで※ 1

2

○ 洗浄
入切
押す



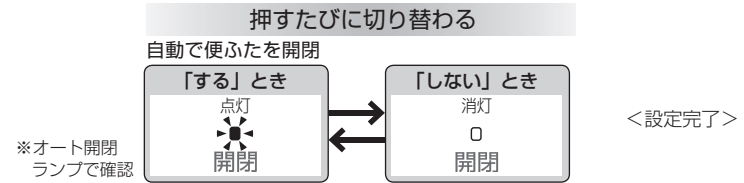
3 止
押す
<設定完了>

オートふた開閉

自動で便ふたを開閉
する / しない
オート開閉

1

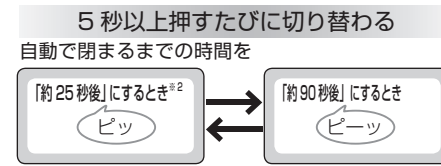
○ 開閉
入切
押す



自動で閉まるまでの
時間を変える
ふたが閉まるまで

2

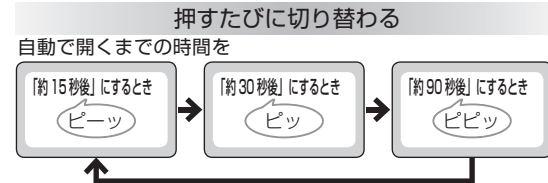
○ 開閉
入切
5 秒以上
押す



自動で開くまでの
時間を変える
(手やリモコンで開めたとき)
ふたが開くまで

2

便座開閉
押す

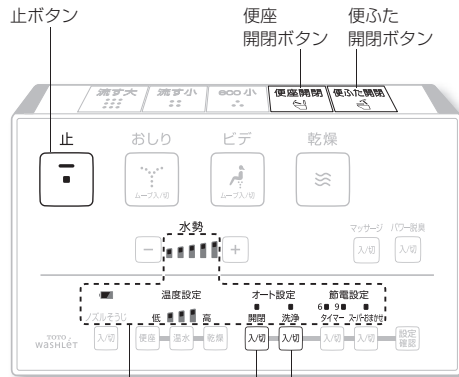
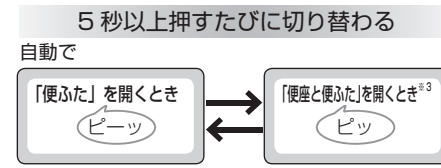


3 止
押す
<設定完了>

便ふたのみが自動で開閉する /
便座と便ふたを自動で開閉する
開きかた

2

便ふた開閉
5 秒以上
押す



ランプがすべて点滅

オート開閉
ボタン

オート洗浄
ボタン

※ 1 TCF8FF54 型・TCF8FF44 型・TCF8FM74 型・TCF8FM64 型・TCF8FM54 型・TCF8FM44 型では、ボタンがありますが設定できません。

※ 2 「約 25 秒後」に設定すると、自動で閉まったあと約 15 秒間は自動で開きません。

※ 3 TCF8FF54 型・TCF8FF54A 型・TCF8FF44 型・TCF8FF44A 型では、「便座と便ふたを自動で開閉する」に設定すると、プレミストは出ません。

こんなときは

断水で水が流せないとき

1 バケツで水を流す

2 流した後、水位が低くなったら水をつぎ足す

・においを防ぐため

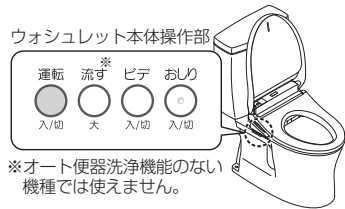



お願い

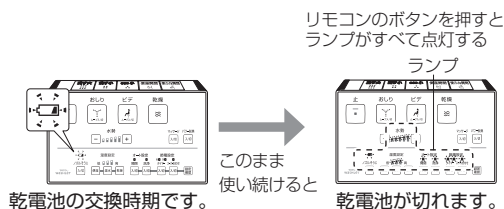
- 断水のときは、オート便器洗浄 (TCF8FF54 型・TCF8FF44 型・TCF8FM74 型・TCF8FM64 型・TCF8FM54 型・TCF8FM44 型 以外) を「切」にしてください。(P.44)
- 断水が復帰したら、必ず大洗浄してください。(排水管に汚物が停滞する可能性があるため)

リモコンで操作できないとき

■ウォシュレット本体操作部でも、操作できます。



●リモコンの電池切れ予告マーク「」が点滅しているときは、乾電池を交換してください。



■乾電池の交換のしかた

1 ウォシュレット本体操作部の  を押す

・運転ランプが消灯する

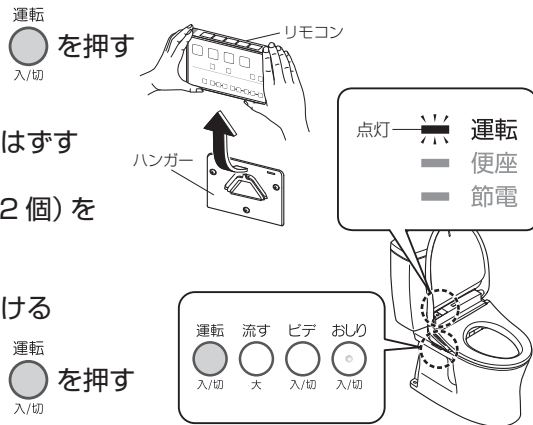
2 リモコンをハンガーから取りはずす

3 カバーを開け、単 3 乾電池 (2 個) を交換する (P.22)

4 リモコンをハンガーに取り付ける

5 ウォシュレット本体操作部の  を押す

・運転ランプが点灯する



お願い

- 乾電池を交換すると、節電機能など「入」「切」の設定が解除される場合があります。
- もう一度設定してください。

■乾電池について

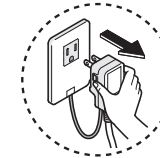
- 乾電池は、アルカリ乾電池をご使用ください。
- 乾電池の破裂や液漏れを防ぐために次のことをお守りください。
- 交換するときは、同じ銘柄の新しい乾電池を使用する
- リモコンを長期間使用しないときは、取り出しておく
- 充電式の電池は使用しない

脱臭が弱くなったとき

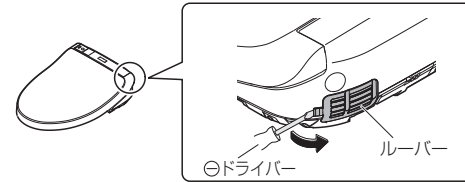
脱臭フィルターを掃除してください。(P.41)

それでもにおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。(購入は P.61)

1 電源プラグを抜き、ウォシュレット本体を取りはずす (P.38)



2 ウォシュレット本体 (右後方部) のルーバーを取りはずす



3 脱臭カートリッジを取りはずす

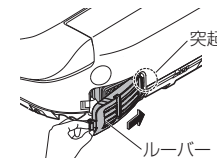


ご注意

- 脱臭カートリッジの黒粉が手に付いたときは、すぐに手を洗ってください。(炎症を起こすおそれ)

4 新しい脱臭カートリッジとルーバーを取り付ける

・確実に奥まで押し込む



「カチッ」と音がするまで差し込む

5 ウォシュレット本体を取り付けて、電源プラグを差し込む (P.38)

・運転ランプが点灯する

こんなときは

凍結予防をするとき

外気温が0℃以下になるときは、凍結予防を行ってください。

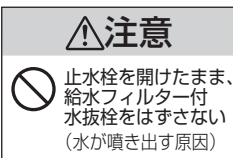
お願い

- ・外気温が0℃以下になるときは、節電しないでください。(製品が破損するおそれ)
- ・周囲の温度が0℃以下にならないよう、トイレ内を暖めるか、凍結予防を行ってください。
- ・作業前に、「オート便器洗浄」(TCF8FF54型・TCF8FF44型・TCF8FM74型・TCF8FM64型・TCF8FM54型・TCF8FM44型以外)(P.44)、「オートふた開閉」(TCF8FM54型・TCF8FM54A型・TCF8FM44型・TCF8FM44A型以外)(P.44)の設定を「切」にしてください。

凍結予防をするとき

1 止水栓を閉める

- ・給水が止まる



●水抜き栓がある場合

- ・水抜き栓を操作して給水を止める

お願い

- ・止水栓は開けたままにしておいてください。(製品内部の水が抜けずに凍結破損するおそれ)

2 ロータンクレバーを大洗浄側に回してロータンクの水を抜く

- ・水が流れなくなるまでレバーを回す



3 配管の水を抜く

ノズルそうじ

- ① **入切** を押し、ノズルを伸ばさせたあと、ノズルそうじ

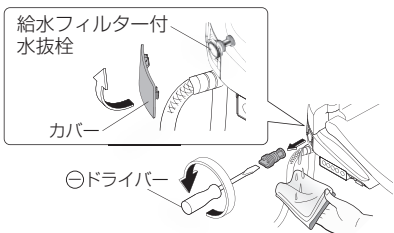
もう一度 **入切** を押し、ノズルを戻す

(給水管の圧抜き)

- ②電源プラグを抜く

- ③カバー・給水フィルター付水抜き栓を取りはずす

- ・給水フィルター付水抜き栓を⊖ドライバーでゆるめたあと、引っ張る

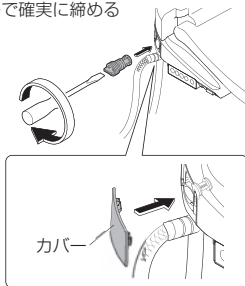


- ④給水ホースの水を抜く



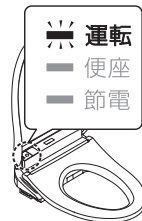
- ⑤水抜きが終わったら、給水フィルター付水抜き栓・カバーを取り付ける

- ・給水フィルター付水抜き栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締める



- ⑥電源プラグを差し込む

4 ウォシュレット本体表示部の運転ランプの「点灯」を確認する



5 便座温度を「高」にする (P.30)

- ・保温のため、作業後は便座・便ふたを閉めておく

- 再度ウォシュレットをお使いになるときは
・再通水が必要です。(P.51)

長期間使わないとき

別荘などのトイレを長期間使わないときは、水抜きをしてください。

(タンク内の水が腐敗して皮膚の炎症などをおこす原因)

水抜きする

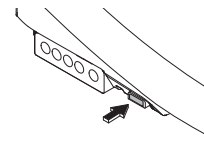
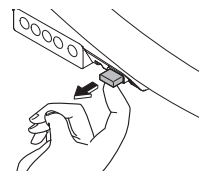
1 ロータンクの水を抜く (P.50 手順 ① ②)

4 手を離し、水抜きレバーを元に戻す

2 配管の水を抜く (P.50 手順 ③ ①～⑤)

3 水抜きレバーを引き出す

- ・ノズル付近から水が出る (約 20 秒)



■凍結のおそれがあるときは

- ・便器のたまり水に不凍液を入れるなどして凍結しないようにしてください。(不凍液はそのまま流さず、使用前に回収し、廃棄処分してください。)

■再度ウォシュレットをお使いになるときは

- ・再通水が必要です。(下記)

再通水のしかた

1 止水栓を開ける または水抜き栓を操作して給水する

- ・配管やウォシュレット本体から水漏れしていないことを確認する

2 電源プラグを抜いているときは電源プラグをコンセントに差し込む

3 ノズルから水を出す

- ①便座の左側を押したまま、
 - ②リモコンの「おしり」ボタンを押して、ノズルから水を出す
- ・水は紙コップなどで受けてください。

■残水が凍結して水が出ないとき

- ・トイレ内を暖め、お湯に浸した布で給水ホースと止水栓を温める



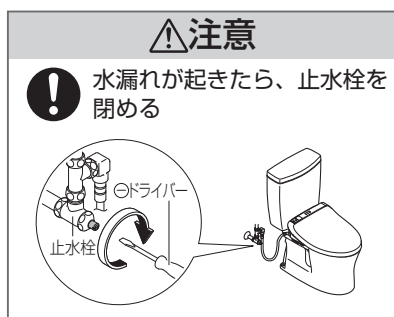
必要なとき

故障かな？と思ったら

まず、P.52～57の処置方法をお試ください。
それでも直らないときは、お求めのお取付店・販売店または
TOTO メンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。

次の場合は電源プラグを抜いて、TOTO メンテナンス(株)
修理受付センターへ連絡してください。

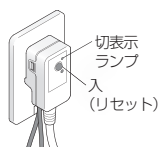
- 電子音が止まらない
- 便座ランプが点滅している



まず、ご確認ください

運転ランプが
点灯していますか？

- 電源プラグの「切表示ランプ」が点灯していませんか？
→「入(リセット)」ボタンを押す(ランプ消灯)



- 運転ランプが点滅していませんか？
→ウォシュレット本体がきちんと取り付けられていません。
再度取り付けてください。(P.38)



- 配電盤のブレーカーが入っていますか？
→停電したり、ブレーカーが「切」になっていないか確認する



節電ランプが点灯
していませんか？

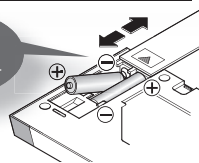
- 点灯中は節電中 (P.32、33) のため、便座の温度を下げたり便座ヒーターを切ったりしています。

リモコンで
動きますか？

- リモコンに「」が点滅していませんか？

→乾電池を交換する (P.22、48)

リモコンは乾電池で動いています



- リモコン送信部やリモコン受信部がふさがれていませんか？ (P.7)
→障害物やゴミ・水滴などを取り除く

リモコン送信部



リモコン受信部



こんなとき

ご確認ください

参照ページ

ノズル(洗浄水)が出ない

- ウォシュレット本体操作部では操作できるとき(便座に座って確認する) →リモコンの信号を受け付けていない可能性があります。「リモコンで動きますか？」を確認してください。 52
- 冬場など気温が低いときは、お湯を出す準備のためリモコンのボタンを押してからノズルが出てくるまで時間がかかる場合があります。 -
- 約2時間以上連続して座っていませんか？(安全のため、操作できなくなります) →一度便座を立ち、再度お使いください。 -
- 他で水を使用していたり、断水などにより給水圧が大きく減少すると安全のため機能が停止することがあります。 →電源プラグを抜き、約10秒後に再度差し込んでください。同じ現象を繰り返すと故障の可能性があります。TOTO メンテナンス(株)修理受付センターへ連絡してください。 58

ノズルは出るが
洗浄水が出ない/
洗浄水の勢いが
弱い

- 便座に浅く座ると、着座スイッチが入らない場合があります。 →便座に深く腰かけてお使いください。 7
- 便座・便ふたカバー、幼児用便座などを使っていませんか？ →カバーは、はずしてください。幼児用便座や、やわらか補高便座は、使うときにははずしてください。 7

洗浄水が
冷たい

- 断水していませんか？ →「止」ボタンを押し、断水が終わるのを待ってください。 -
- 止水栓が閉まっていませんか？ 23
- 給水フィルター付水抜栓にゴミが詰まっていますか？ →フィルターを掃除してください。 40
- 水勢の設定が弱くなっていませんか？ 24

途中で止まる

- 温水温度の設定が「切」または低くなっていませんか？ 30
- 給水温度やトイレ室温が低い場合、吐水ははじめの温水温度が低いことがあります。 -

ノズルから
勝手に
水が出る

- おしり・ビデ洗浄は5分間連続使用すると自動で止まります。 7
- 着座スイッチが検知しにくくなっていませんか？ →便座に深く腰掛ける。途中で腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、着座スイッチが検知しにくくなり途中で止まる場合があります。 -

温風乾燥の
温度が低い

- 便座に座ると、お湯を出す準備のために数秒間水が出ます。 26
- きれいなサインが点滅していませんか？ ・「ノズルきれい」がはたらき、ノズルを洗浄しています。 -

途中で止まる

- 乾燥温度の設定が低くなっていませんか？ 30
- 約10分間連続使用すると自動で止まります。 7
- 着座スイッチが検知しにくくなっていませんか？ →便座に深く腰掛ける。途中で腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、着座スイッチが検知しにくくなり途中で止まる場合があります。 -

おしり・ビデ洗浄・ノズル

温風乾燥 ※1

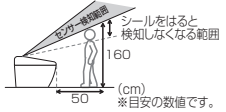
※1 TCF8FF44型・TCF8FF44A型・TCF8FM74型・TCF8FM74A型・TCF8FM64型・TCF8FM64A型・TCF8FM54型・TCF8FM54A型・TCF8FM44型・TCF8FM44A型 以外

必要なとき

故障かな？と思ったら

こんなとき	ご確認ください	参照ページ	
便器洗浄 ※1	オート便器洗浄の設定ができない	●オート便器洗浄機能がない(リモコン上側に「流す」ボタンが付いていない)機種では、オート洗浄ボタンは使用できません。ボタンを押すと、ランプが点灯し電子音が鳴ります。便器の種類によっては、便器洗浄ユニットを後付けすることでオート便器洗浄機能付に変更することができます。(有料)詳しくは、お求めの販売店または TOTO(株)お客様相談室へご相談ください。裏表紙	
	便器洗浄しない	●止水栓は全開になっていますか？ 23 ●断水していませんか？ →バケツで水を流してください。 48	
便器洗浄 ※2	ボタンを押しても便器洗浄しない	●連続してボタンを押していませんか？ (流すボタンを押した後、約 10～20 秒間は操作を受け付けません。) -	
	自動で便器洗浄しない/タイミングが遅い(オート便器洗浄)	●「オート便器洗浄」が「切」になっていませんか？ →「入」にしてください。 44 ●「入」の場合でも、次のときは、「オート便器洗浄」を行いません。 ・便器洗浄後の約 60 秒間→約 60 秒経過後、リモコンで便器洗浄してください。 25 ・便座に座る時間や便器の前に立つ時間*4 が約 6 秒以下のとき →リモコンで便器洗浄してください。 25 ・立って使用した後、便器の正面に立っているとき*4 →便器から約 30cm 以上離れ、約 3 秒待ってください。 - ・人体検知センサーに水滴や汚れが付いているとき*4 →汚れを取り除いてください。 7 ●便座に浅く座ると、着座スイッチが入らない場合があります。 →便座に深く腰かけてお使いください。 7	
	勝手に便器洗浄する	●「オート便器洗浄」のタイミングは、変更できます。(約 10 秒後→約 5 秒後または約 15 秒後) 44 ●「オート便器洗浄」が「入」になっていませんか？ →「切」に変更することもできます。 44 ●着座スイッチや人体検知センサーが検知しにくくなっていませんか？ →便座に深く腰掛ける。途中で腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、着座スイッチが検知しにくくなり使用中に便器洗浄することがあります。 →人体検知センサーの汚れを取り除いてください。*4 7	
	便座・便ふた(オートふた開閉) ※3	勝手に便器洗浄する	●「オート便器洗浄」が「入」になっていませんか？ →「切」にしてください。 44 ●人体検知センサーが検知しにくくなっていませんか？ →人体検知センサーの汚れを取り除いてください。 7 ●「入」の場合でも、便座・便ふたを閉じてから約 15 秒間オートふた開閉を行いません。 ・便ふたをリモコンや手で閉じたとき (使い勝手を考慮して、ふたが閉じてから次に開くまでの時間を設けています。) →いったんトイレの外に出て、約 15 秒以上たってから便器に近づくか、リモコンで開閉してください。 25 ●夏場など室温が約 30℃以上のときは、人体検知センサーが検知しにくいことがあります。 →リモコンで開閉してください。 25
		自動で便ふたが開かない	●「オートふた開閉」が「切」になっていませんか？ →「入」にしてください。 44 ●人体検知センサーが検知しにくくなっていませんか？ →人体検知センサーの汚れを取り除いてください。 7 ●「入」の場合でも、便座・便ふたを閉じてから約 15 秒間オートふた開閉を行いません。 ・便ふたをリモコンや手で閉じたとき (使い勝手を考慮して、ふたが閉じてから次に開くまでの時間を設けています。) →いったんトイレの外に出て、約 15 秒以上たってから便器に近づくか、リモコンで開閉してください。 25 ●夏場など室温が約 30℃以上のときは、人体検知センサーが検知しにくいことがあります。 →リモコンで開閉してください。 25
勝手に便器洗浄する		●「オート便器洗浄」が「入」になっていませんか？ →「切」にしてください。 44 ●「入」の場合でも、次のときは、「オート便器洗浄」を行いません。 ・便器洗浄後の約 60 秒間→約 60 秒経過後、リモコンで便器洗浄してください。 25 ・便座に座る時間や便器の前に立つ時間*4 が約 6 秒以下のとき →リモコンで便器洗浄してください。 25 ・立って使用した後、便器の正面に立っているとき*4 →便器から約 30cm 以上離れ、約 3 秒待ってください。 - ・人体検知センサーに水滴や汚れが付いているとき*4 →汚れを取り除いてください。 7 ●便座に浅く座ると、着座スイッチが入らない場合があります。 →便座に深く腰かけてお使いください。 7	
勝手に便器洗浄する		●「オート便器洗浄」が「入」になっていませんか？ →「切」にしてください。 44 ●「入」に変更することもできます。 44 ●着座スイッチや人体検知センサーが検知しにくくなっていませんか？ →便座に深く腰掛ける。途中で腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、着座スイッチが検知しにくくなり使用中に便器洗浄することがあります。 →人体検知センサーの汚れを取り除いてください。*4 7	

※1 TCF8FF54A型・TCF8FF44A型・TCF8FM74A型・TCF8FM64A型・TCF8FM54A型・TCF8FM44A型以外
 ※2 TCF8FF54型・TCF8FF44型・TCF8FM74型・TCF8FM64型・TCF8FM54型・TCF8FM44型以外
 ※3 TCF8FM54型・TCF8FM54A型・TCF8FM44型・TCF8FM44A型以外
 ※4 TCF8FM54A型・TCF8FM44A型以外

こんなとき	ご確認ください	参照ページ
便座・便ふた(オートふた開閉) ※3	自動で便ふたが閉まらない	●「オートふた開閉」が「切」になっていませんか？ →「入」にしてください。 44 ●便座に座らなかったとき、便座に座る時間や便器の前に立つ時間が約 6 秒未満のときは、約 5 分後に便座・便ふたが閉まります。 ●「オートふた開閉」が「入」でも自動で閉まらない場合は、人体検知センサーが誤検知している可能性があります。 →前方に鏡やガラスなどの反射物がある場合は、反射物を移動させるかカーテンなどで反射物を覆ってください。 7
	便ふたが勝手に開く	●太陽光が直接センサーに当たっていませんか？ →誤検知することがあるため、太陽光が直接当たらないようにしてください。 ●人体検知センサーの検知範囲に、暖房器具を置いていませんか？ →センサーの検知範囲内に置かないでください。 7 ●トイレに小便器や洗面台が併設されていませんか？ →小便器などを使用の際にセンサーが検知して便ふたが開閉することがあります。
必要とき	便ふたが勝手に開く	●トイレのドアが開いていると、トイレの前を通る人を検知することがあります。 →センサーの検知範囲を調整するシールを別売品で準備しています。  61
	便ふたが勝手に閉まる	●「オートふた開閉」が「入」になっていませんか？ →「切」に変更することもできます。 44 ●「ふたが開まるまでの時間」を「25 秒」に設定していませんか？ 44 ●便座に浅く座ると、着座スイッチが入らない場合があります。 →便座に深く腰かけてお使いください。 7
	便ふたと便座が同時に開く	●「開きかた」の設定が「便座と便ふたを自動で開閉する」になっていませんか？ 44
	開くとき途中で止まる(閉まる)	●電源プラグを差し込んで最初に開くときに障害物があると、次から途中で止まる(閉まる)ことがあります。 →障害物がない状態で電源プラグを抜き、約 5 秒後に差し込みなおし、リモコンの「便ふた開閉」ボタンを押してください。 25
必要とき	開くタイミングが変わった	●夏場など室温が約 30℃を超えると、人体検知センサーが検知しにくいことがあります。 7
	リモコンで開閉できない	●自動では開くとき →「リモコンで動きますか？」を確認してください。 52 ●自動でも開かないとき ・便座・便ふたが正しく取り付け付いていない可能性があります。 →正しく取り付けてください。 39 ●インバータ照明下では誤検知する可能性があります。 -

故障かな？と思ったら

こんなとき	ご確認ください	参照ページ
便座・便ふた	●便座ランプが点滅していませんか？*1 → TOTO メンテナンス（株）修理受付センターへ連絡してください。	58
	●便座の温度設定が「切」、または低くなっていませんか？ ●便座に座るまでの時間が短いときは温まっていない場合があります。*1	30 28
	●節電中になっていませんか？ ・ウォシュレット本体表示部の「節電」ランプが点灯、「運転」ランプが点灯している場合は、節電がはたらいています。 便座に座ると一時的に便座ヒーターが入り、約 15 分で温かくなります。*2 → 節電が「入」になっている場合は、「切」に変更することもできます。	32 34
	●リモコンの乾電池を交換しませんでしたか？ ・交換すると、「おまかせ節電」の設定が解除される場合があります。*2 → もう一度設定してください。	34
	●便座に長時間座っていませんか？ ・座ってから約 20 分以上たつと温度が下がり、約 1 時間以上たつと便座ヒーターが「切」になります。→ 一度便座を立ち、再度お使いください。	-
	●便座に浅く座ると、着座スイッチが入らない場合があります。 → 便座に深く腰かけてお使いください。	7
	●便座・便ふたカバーを取り付けていませんか？→ カバーは、はずしてください。	7
便座が冷たい		
●電子音が鳴っているときは、電源プラグを抜いて、TOTO メンテナンス（株）修理受付センターへ連絡してください。	58	
便座が熱い*1		
●電源プラグを抜いたり、停電しませんでしたか？ ・節電機能を「入」にしても、電源を入れるとウォシュレット本体表示部の節電ランプが消灯することがあります。 (設定は維持しており、約 24 時間以内に点灯します。)	-	
節電ランプが点灯しない		
●リモコンの乾電池を交換しませんでしたか？ ・交換すると、「タイマー節電」が解除される場合があります。 → タイマー節電を開始したい時間に、もう一度設定してください。	34	
タイマー節電が作動しない		
●使用状況を数日学習して節電するので、使用頻度によってはあまり節電しないことがあります。 → 節電の種類を確認してください。	32	
スーパーおまかせ、おまかせ節電*2が作動しない		
●「プレ脱臭」*6、「脱臭」が「切」になっていませんか？→ 「入」にしてください。 ●便座に座っても、作動音が聞こえないとき→ 便座に深く腰かけてお使いください。 便座に座ると、作動音が聞こえるとき→ 脱臭フィルターを掃除してください。 それでもにおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。	46 - 41 49	
脱臭がきかない		
●市販の芳香剤や消臭剤などを使っていませんか？ ・ウォシュレットの脱臭効果が低下したり、異臭がすることがあります。 → 芳香剤や消臭剤を取ってください。 それでもにおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。	49	
異臭がする		
●「オートパワー脱臭」が「切」になっていませんか？ → 「入」にしてください。 ●便座から立ちあがって約 10 秒後に作動します。	46 -	
オートパワー脱臭が作動しない		

*1 TCF8FM64 型・TCF8FM64A 型・TCF8FM54 型・TCF8FM54A 型・TCF8FM44 型・TCF8FM44A 型 以外
 *2 TCF8FF54 型・TCF8FF54A 型・TCF8FF44 型・TCF8FF44A 型・TCF8FM74 型・TCF8FM74A 型 以外
 *3 TCF8FM44 型・TCF8FM44A 型 以外
 *4 TCF8FM74 型・TCF8FM74A 型・TCF8FM64 型・TCF8FM64A 型・TCF8FM54 型・TCF8FM54A 型・TCF8FM44 型・TCF8FM44A 型 以外
 *5 TCF8FF54 型・TCF8FF54A 型・TCF8FF44 型・TCF8FF44A 型 以外
 *6 TCF8FM54 型・TCF8FM54A 型・TCF8FM44 型・TCF8FM44A 型 以外

こんなとき	ご確認ください	参照ページ
きれいなサイン	●設定が「切」になっていませんか？ → 「入」にしてください。	46
	●きれいなサインが点灯しなくなったら「きれいな除菌水」を生成する部品の交換時期です。(交換は有料です。)* 求めの取付店・販売店または TOTO メンテナンス（株）修理受付センターにご相談ください。 (使用回数は 4 人家族<男性 2 人、女性 2 人>での使用想定)	58
	●「プレミスト」が「切」になっていませんか？ → 「入」にしてください。 ●「入」の場合でも、次のときは「プレミスト」しません。 ・便座が開いているとき ・KF：・トイレの外に出て、約 90 秒間 ・オートふた開閉の「開きかた」の設定が「便座と便ふたを自動で開閉する」になっているとき → 「便ふたのみ自動で開閉する」に変更してください。 ・KM：便座から立ちあがって、約 90 秒間	46 44
	●人体検知センサー A が検知するとプレミストが出ます。 → センサーの検知範囲を調整するシールを別売品で準備しています。	61
プレミストが出ない		
●接続部のナットがゆるんでいたなら、モンキーレンチなどできつく締めてください。 → それでも止まらないときは、止水栓を開め、修理を依頼してください。	58	
配管接続部から水漏れする		
●便座クッションと便器の間に着座スイッチを作動させるためのすき間を設けています。便座に座ると便座が少し下がり、着座スイッチが入ります。 ●ウォシュレット本体を固定しているボルトが緩んでいませんか？ → ウォシュレット本体を取りはずしたあと、ベースプレートのボルトをしっかりと固定してください。	- 38	
ウォシュレット本体がガタつく		
入室したとき		
●「プレミスト」が「入」のときは、便器内に汚れを付きにくくするためプレミストがはたらき、ミストをかける音がします。*4 → 「切」に変更することもできます。	46	
便座に座ったとき		
●プレミストの準備のための作動音や、便器内にミストをかける音がします。*5 → 「切」に変更することもできます。	46	
使用後、便器から離れるとき		
●「オートパワー脱臭」が「入」のときは、便座から立ちあがって約 2 分間、においを吸い込む力をアップするための音がします。 → 「切」に変更することもできます。 ●「ノズルきれい」が「入」のときは、洗浄機能（おしり、ピデなど）を使用した場合に、ノズルを出してきれい除菌水で洗浄する音がします。*3 → 「切」に変更することもできます。 ●製品内部の残水を抜くための作動音がします。(ノズルがいったん出て戻ります。*4) ●製品の換気のためにファンが作動する音がします。(約 30 分間)	46 46 - -	
ウォシュレット本体から音がする		
使用していないとき（夜間など）		
●「ノズルきれい」が「入」のときは、約 8 時間洗浄機能（おしり、ピデなど）を使用しない場合に、きれい除菌水でノズルを洗浄し、その後製品内部の残水を抜く音がします。*3（ノズルがいったん出て戻ります。*4） → 「切」に変更することもできます。	46	
便座に座ると便器内に風を感じる*5		
●便器に汚れをつきにくくするため、便座に座ると便器内にプレミストをかけます。ミストが出るときに風を感じることがあります。 → 「切」に変更することもできます。	46	

きれいなサイン

その他

必要なとき

アフターサービス

修理を依頼する前に、「故障かな?と思ったら」(P.52～57)をご確認ください。

■保証書

- 必ず「取付店・販売店、お買い上げ日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

■補修用性能部品の最低保有期間

- ウォシュレットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年となります。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

■部品交換について

- 無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。

■保証期間中に修理を依頼される時

- もう一度説明書をよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターに修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。
- 修理を依頼される時は必ず保証書をご提示ください。

連絡していただきたい内容

- ご住所、ご氏名、電話番号
- 製品名、品番(TCF...) → 便ふたの裏をご覧ください。
- お買い上げ日 → 保証書をご覧ください。
- 訪問ご希望日

【お客様の個人情報のお取扱い】

お客様からお預りした個人情報は関連法令及び社内規定に基づき、慎重かつ適切にお取扱いします。詳しくはTOTOホームページをご覧ください。

■保証期間経過後修理を依頼される時

- お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。

■延長保証制度(有料)について

延長保証料金やお申込み方法などの詳細は、同梱のご案内チラシまたはTOTOホームページをご覧ください。

延長保証制度に関するお問い合わせは、
TOTO(株)延長保証事務局へお願いします。

TEL ☎0120-100514

受付時間：平日9:00～17:00
(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

TOTOホームページ

<http://www.toto.co.jp/>

定期点検のおすすめ

- 逆流防止装置(バキュームブレーカー、Oリング)は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。(水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。)

機能部品は、お買い上げ日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。

なお、点検はTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼ください。

お問い合わせ先

安心・信頼のTOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ

ホームページ <http://www.tom-net.jp/>

TEL ☎0120-1010-05

FAX ☎0120-1010-02

受付：年中無休 受付時間：8:00～19:00

訪問修理：年中無休(一部地域を除く) 営業時間：9:00～18:00

定期点検を行った日付を記入しておきましょう!

	日付
お買い上げ日	
1回目点検日	
2回目点検日	
3回目点検日	

修理料金について【TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼の場合】

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理をさせていただきます。

標準修理料金は **技術料** + **部品代** + **訪問料** で構成されています。

ただし、補修用性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

仕様

項目	KF		KM			
	TCF8FF54型	TCF8FF44型	TCF8FM74型	TCF8FM64型	TCF8FM54型	TCF8FM44型
定格電源	交流 100V 50 / 60Hz					
定格消費電力	1277W		1275W	1273W		
区分*1	瞬間式					
年間消費電力量*2	67kWh / 年 (80kWh / 年)			90kWh / 年 (116kWh / 年)	91kWh / 年 (118kWh / 年)	117kWh / 年 (157kWh / 年)
電源コード長さ	1.0m (漏電保護プラグ、アース線付)					
洗浄装置	吐水量	おしり洗浄 約 0.27～0.43L / min (水圧 0.2MPa のとき)				
	ビデ洗浄	約 0.29～0.43L / min (水圧 0.2MPa のとき)				
	吐水温度	温度調節範囲：切、約 35～40℃				
	ヒーター容量	1200W				
	安全装置	温度ヒューズ				
温風乾燥装置	逆流防止装置	バキュームブレーカー、逆止弁				
	温風温度*3	温度調節範囲：約 35～60℃	-			
	風量	0.29m ³ / min	-			
	ヒーター容量	350W	-			
暖房便座	安全装置	温度ヒューズ				
	表面温度	温度調節範囲：切、約 28～36℃ (スーパ-おまかせ節電時：切)			温度調節範囲：切、約 28～36℃ (おまかせ節電時：約 26℃、スーパ-おまかせ節電時：切)	
	ヒーター容量	500W			50W	
脱臭装置	安全装置	温度ヒューズ				
	方式	O ₂ 脱臭				
	風量	標準モード：約 0.09m ³ / min、パワーモード：約 0.16m ³ / min				
消費電力	標準モード：約 1.7W、パワーモード：約 5.3W					
給水圧力	最低必要水圧：0.05MPa (流動時)、最高水圧：0.75MPa (静止時)					
給水温度	0～35℃					
周囲使用温度	0～40℃					
製品寸法	幅 389 × 奥行 532 × 高さ 99.9mm		幅 389 × 奥行 532 × 高さ 130mm			
製品質量	約 5.7kg	約 5.6kg	約 5.5kg	約 5.4kg	約 5.0kg	

*1 省エネ法(2012年度基準)の区分

*2 省エネ法(2012年度基準)に基づいた測定値、()内はタイマー節電機能を使用しない場合の年間消費電力量

*3 温風吹出口付近における当社測定点の温度

●この製品は、日本国内専用製品です。

■抗菌(※抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接触れないと発揮されません。)

抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これはJIS Z 2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z 2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。	抗菌剤の種類	無機系
抗菌加工部位	暖房便座、便ふた、ノズル、リモコン(ボタン、表面シート)	抗菌性能持続性	(一社)日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
		安全性	(一社)日本建材・住宅設備産業協会基準により確認

禁止事項 酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。

取扱注意 抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。

重大事故防止のお願い

交換部品 / 別売品

●仕様、品番、希望小売価格などは、予告なく変更する場合があります。

重大事故防止のためのお願い

温水洗浄便座は電気製品です

故障したままのご使用や長年のご使用は、電子・電気部品が劣化し発煙発火の恐れがあります



定期的な点検をおすすめします

安心してご使用いただくため、定期的な点検(有料)をおすすめします。また、長期間(10年以上)ご使用の温水洗浄便座は買い替えをご検討ください。販売店、工事店またはメーカーへご連絡ください。

故障したまま使わないでください

火災や感電、室内漏水の原因になります。異常に気づいたら、すぐに電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止し、販売店、工事店またはメーカーへご連絡ください。

温水洗浄便座・暖房便座を安全に使う3つのポイント

- 1** まず自分で安全チェックを
- 2** 異常があれば販売店、工事店またはメーカーにご連絡を
- 3** 長期間お使いの製品は点検と買い替えを

温水洗浄便座 セルフ安全チェックポイント

次のような症状は、火災や感電の原因になります。電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、すぐに販売店、工事店またはメーカーへご連絡してください。

- 便座のゴム足が外れている、ガタツキがある
- 便座コードがねじれたり、便座で挟み込んだりしている
- 便座にひびや割れがある
- 便座が異常に熱いときや、冷たいときがある
- 製品から水漏れしている(内部の電子・電気部品が被水)
- 操作部のシールがめくれたり、ひび割れたりしている(内部の電子・電気部品が被水)
- 電源コードが熱くなっている
- 電源プラグの差込部が発熱・変色している

安心・安全に使ってね!

一般社団法人 日本レストルーム工業会

〒461-0002 名古屋市長代官町39-18 <http://www.sanitary-net.com>

※2015年4月より、(一社)日本衛生設備機器工業会と(一社)温水洗浄便座工業会が合併し、(一社)日本レストルーム工業会になりました。

交換部品

■給水フィルター付 水抜栓	■脱臭フィルター	■便座クッション	■脱臭カートリッジ	■便ふたクッション <KF用>	<KM用>
品番 D43868Z	品番 D46399R	品番 D42293S	品番 TCA83-9R	品番 D42359S	品番 D42425R
希望小売価格 ¥460 (税抜)	希望小売価格 ¥50 (税抜)	希望小売価格 ¥30 (税抜)	希望小売価格 ¥1,200 (税抜)	希望小売価格 ¥150 (税抜)	希望小売価格 ¥90 (税抜)

別売品

■フレグランスセット 心地よい香りでトイレを演出 芳香剤を置かなくても、トイレを使うときだけ自動でほのかに香ります。 <フレグランス後付けキット (4枚入り)> ケースを脱臭排気口に取り付けて、フレグランスシート* ¹ を入れたトレーを差し込みます。 ケース トレー フレグランスシート × 4 <フレグランス後付けキット 詰替え用 (8枚入り)> フレグランスシート* ¹ の詰替えセットです。必ず専用のフレグランスシートをお求めください。 フレグランスシート × 8 ■フレグランストレイ 品番 D42318 希望小売価格 ¥110 (税抜)	フレグランスシート…… 4枚 フローラル × 1 石けん × 1 ウッディ × 1 シトラス × 1 ケース…………… 1個 トレー…………… 1個 品番 TCA238 希望小売価格 ¥1,400 (税抜)	■らくらくリモコン ※付属のリモコンとの併設が必要です。 <TCF8FF44型・TCF8FM74型・TCF8FM64型・TCF8FM54型・TCF8FM44型用> 品番 TCA56 希望小売価格 ¥7,500 (税抜) <TCF8FF54型用> 品番 TCA55 希望小売価格 ¥8,000 (税抜) <TCF8FF44A型・TCF8FM74A型・TCF8FM64A型・TCF8FM54A型・TCF8FM44A型用> (オート便器洗浄機能付) 品番 TCA54 希望小売価格 ¥8,000 (税抜) <TCF8FF54A型用> (オート便器洗浄機能付) 品番 TCA53 希望小売価格 ¥8,500 (税抜)
■シール (人体検知センサー A 用) センサーの検知範囲を調整するシールです。 <TCF8FF54型・TCF8FF54A型・TCF8FF44型・TCF8FF44A型用> 品番 D47386Z 希望小売価格 ¥510 (税抜)	フレグランスシート…… 8枚 フローラル × 2 石けん × 2 ウッディ × 2 シトラス × 2 品番 TCA239 希望小売価格 ¥1,800 (税抜)	■クッション (取付説明書付) 便ふたが窓枠・壁などに当たる場合の、当たり音軽減に。 品番 D65098Z 希望小売価格 ¥150 (税抜)

* 1 交換の目安は約 30 日間です。(一般家庭で標準的な使用条件にて使用の場合)

TOTO メンテナンス (株)TOTO パーツセンターでご購入の場合

■お届けについて
ご注文から 2 週間以内に宅配便でお届けします。
※ご注文が集中し、商品の品切れによりお届け日が遅れる場合があります。あらかじめご了承ください。またお届けが大幅に遅れる場合は、お届け予定日をご連絡いたします。

■お支払いについて
お届けした宅配業者に、商品代、送料、消費税相当額をお支払いください。送料につきましては、別途 TOTO パーツセンターへお問い合わせください。

■返品・交換について
交換部品の不良などによる返品、交換については、商品到着後 8 日以内に TOTO パーツセンターまでご返送ください。
送料は TOTO パーツセンターが負担し商品を送付させていただきます。お客様の都合による返品、交換については、商品到着後 8 日以内に TOTO パーツセンターまでご返送ください。なお送料はお客様負担となりますのでご了承ください。お客様の元で、汚れたり破損した商品や、一度ご使用になられた商品の返品、交換はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

必要なとき

製品の安全使用 / ご愛用者登録

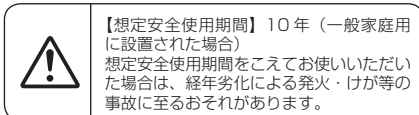
定期的な点検

製品の長期使用に関する本体表示について

1 本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがある事を注意喚起するために、以下の内容の表示をウォシュレット本体に行っています。

- 製造年（便ふたの裏面などに西暦4桁で表示しています。）
- 注意表記（便ふたの裏面などに下記の表記を表示しています。）



2 想定安全使用期間とは

一般家庭用に設置された温水洗浄便座において、標準的な使用条件の下で、適正な取り扱いで使用し、適正な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用できる期間として、想定される期間です。無料保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

※一般家庭用以外（事務所、病院等、不特定多数の方が使用される場所）に設置された場合は、使用条件により、想定安全使用期間よりも早い時期に劣化するおそれがあります。

3 標準的な使用条件

	電圧/周波数	AC100V 50/60Hz	機器の定格電圧 / 周波数による
環境条件	温度	20℃	JIS A4422 による
	給水温度・給水圧	15℃ 0.2MPa	JIS A4422 による
付加条件	定格負荷	製品仕様による標準設置状態	JIS A4422 による
想定条件	4人家族（男性2人、女性2人）において、大便：1回/日：人、小便男性：4回/日：人、小便女性：4回/日：人の使用回数で、一回ごとの洗浄便座機能の使用時間をそれぞれ15秒間とする		JIS A4422 による
取扱維持管理	取扱説明書に記載された通常の使用方法、お手入れ、点検・修理が行われている		

4 経年劣化とは

長期間にわたる使用や処置に伴い生じる劣化をいいます。

ご愛用者登録のお願い

未永くご愛用いただくためにお客様情報の登録をお願いいたします。

ご登録いただいたお客様情報は製品安全に関する大切なお知らせや、暮らしに役立つ情報（新商品・イベントなどのご案内）の提供に、利用させていただきます。なお、お客様の個人情報は当社プライバシーポリシーに基づいて適切に管理、取り扱いさせていただきます。詳細はTOTOホームページをご覧ください。※登録方法は、以下の中から、1つお選びください。

携帯電話での登録

QRコード対応の携帯電話をお持ちの方は、商品に貼り付けていますQRコードからアクセスしていただき、画面の案内に従って登録してください。

※携帯電話の通信料はお客様負担となります。
※複数台登録が可能です。画面に従って登録してください。



※機種によりQRコードの貼り付け位置が異なります。
※照明の明るさによって読み取りにくい場合があります。明るい時間帯での読み取りやQRラベルに携帯のライト等を当てることによって読み取りやすくなります。

インターネットでの登録

TOTO ホームページにアクセスし、お客様サポートメニューの「製品登録のご案内」より画面の案内に従って登録してください。

※複数台登録が可能です。画面に従って登録してください。

ご愛用者アンケート兼ご愛用者登録票での登録

TOTO 商品ご愛用者アンケート兼ご愛用者登録票が同梱されている商品にしましては、アンケートを返信していただくことでご愛用者登録の受付をさせていただきます。携帯電話、インターネットでの登録は不要です。

※機種によっては同梱されていない場合があります。

登録に関するお問い合わせは、
TOTO (株) ご愛用者登録相談室 へお願いします。
TEL ☎ 0120-55-1172
受付時間：平日 9:00～17:00
(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

TOTO ホームページ
<http://www.toto.co.jp/>

製品の長期間の使用に伴い生じる劣化（経年劣化）により、安全上支障が生じるおそれがあります。経年劣化による重大事故（火災、感電、やけど、けが、水漏れなど）を防止し、製品をより長く、安全・快適にお使いいただくために、お客さま自身による以下の点検を年1回以上実施いただきますようお願いいたします。

ウォシュレット本体

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？
- 水漏れがありませんか？
- 正常に作動していますか？

便ふた

- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？
- 正常に作動していますか？



- ほこりが付いていませんか？

止水栓

- 水漏れがありませんか？
- 傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりがありますか？

電源プラグ (目安: 月1回)

- ほこりが付いていませんか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？

電源コード

- 傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりがありますか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？

給水ホース

- 電源プラグに接触していませんか？
- 傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりがありますか？
- 水漏れがありませんか？

点検箇所	実施日 (年・月・日)		
ウォシュレット本体	/ /	/ /	/ /
止水栓	/ /	/ /	/ /
電源プラグ	/ /	/ /	/ /
電源コード	/ /	/ /	/ /
給水ホース	/ /	/ /	/ /

点検箇所	実施日 (年・月・日)		
便ふた	/ /	/ /	/ /
脱臭フィルター	/ /	/ /	/ /
脱臭排気口	/ /	/ /	/ /
便座	/ /	/ /	/ /

必要ととき